

# EA THE EIKO ALUMNI 96

2021年10月1日発行 ©2021 発行人:栄光学園同窓会・山田宏幸 編集人:高橋英治 印刷所:株式会社さんこうどう  
発行元:栄光学園同窓会 〒247-0071 鎌倉市玉縄4-1-1 ☎0467-44-8875 <https://www.eikoalumni.org>

## 2021年度同窓会定期総会

2021年度の定期総会を5月29日(土)に開催しました。

コロナ感染予防の観点から会場に集合することなくZOOMを用いたリモート開催とし、本誌に掲載の議事録の通り審議を行いました。事前に配布した議決権行使書による回答者77名と当日ZOOMに参加いただいた45名の総計122名の有効投票者により議案の審議を行い、すべてご承認いただきました。

2021年度同窓会執行部体制に変更はありますが、山田宏幸会長は再任となり3期目を務めることとなります。

総会の議事録は本誌4ページから掲載しておりますのでご覧ください。

## 栄光祭の様子

昨年度はコロナ禍により中止となってしまった栄光祭ですが、本年度は外部者の入場を行わずに生徒と予約入場制のもと在校生父兄のみを対象に6月12日、13日に実施されました。

同窓会も栄光祭には参加しておらず、例年実施しております同窓生故郷の追悼ミサやOBの部屋ALUMNIも開催いたしませんでした。

当日の栄光祭の様子は栄光学園ホームページにオンライン栄光祭として掲載されるそうです。栄光学園ホームページに案内が掲載されておりますのでご確認ください。

## 未来EiKO募金について

アラムナイ95号でお知らせしました栄光学園の創設した募金システムについて、栄光学園より同窓生の皆さんへのお礼と募金状況の中間報告がありました。本誌の郵送時に栄光学園からの依頼により、その中間報告を同封しております。この募金システムの説明パンフレットは本年4月に栄光学園から同窓生各位に送付されておりますが、あらためて内容をご確認されるには栄光学園ホームページより「未来EiKO募金」のページにアクセスしてください。

## 会費納入手続きの一部変更

これまで4年分の会費納入を口座振替とするか、都度郵便振替で納めていただいておりますが、郵便振替については、より簡単に手続きできるコンビニ払いに変更いたしました。本誌18ページに財務部からの説明があります通り、口座振替もしくはコンビニ払いにて会費を納入願います。

## 同窓会事務局のリモート環境改善

諸会議やOBフォーラム開催時にZOOMを用いたリモート開催が根付いて来ており、これに伴う同窓会事務局のインターネット回線、WIFI環境、スピーカーフォンなどの整備を行っております。またZOOMのライセンスを取得しておりますので、各支部等の会合でZOOMライセンスを使いたい場合には同窓会事務局までお問い合わせください。

### 主な目次 No.96

学園からのメッセージ	2	執行部からのお知らせ	18
同窓会会長ご挨拶	3	OBゼミ	18
同窓会活動	4	母校の様子	19
総会議事録	4	OB便り	24
田浦時代の思い出	13	訃報・お知らせ	26

## 学園からのメッセージ

栄光学園中学高等学校 副校長 柳下 修  
(29期 ソフトテニス部OB会事務局)

栄光学園アラムナイの皆様、こんにちは。この4月から、前任者林直人先生6年の任期満了の後を受け、副校長を務めている柳下です。コロナ禍の下、通常の学校生活が営めない中での職務の引継ぎですが、なんとか1学期を終え、少しだけほっとした気持ちで夏休みを過ごしながら、この原稿に向かっていきます。この3月に69期が卒業し、29期は卒業後丁度40年になったのですが、新任で39期中1や36期高1と過ごした頃がつい昨日のようです。この30数年間、多くの卒業生に支えられてきたことに感謝致します。私自身は緑多き大船にて40年以上もたのしく過ごしてきたことになり、これは神からの恵みとしか思えません。私に残された栄光学園での時間の大部分は副校長職に追われることになりそうですが、栄光学園の進むべき道に少しでも貢献できるように励みます。どうぞよろしくお願い致します。

### 今年度の栄光学園

2021年度の1学期は通常の夏時間で始まりましたが、あつと言う間の4月20日に「蔓延防止等重点措置」が発令され、時差通学を行う為に冬時間45分授業に逆戻りし、更にこれから迎える2学期は今までで一番厳しい感染状況であり、リモート授業でスタートすることが決まりました。日常的にも昨年度から引き続き、中間体操も一度も行われていません。行事では70期の修学旅行は、昨年度3学期から延期となり、計画を大幅に変更して高3夏休みに行う予定だったのですが、それも中止せざるを得ませんでした。夏の山のキャンプも昨年同様実施していません。大切な体験のあちこちが欠けたままの学校生活が続いています。

それでも、昨年度は実施が見送られた栄光祭は、例年より遅い6月に、生徒たちによる様々な配慮や工夫により実施することができました。9月にはオンラインでの栄光祭を実施する予定です。また体育祭も形を変えながら何とか実施する方向で、実行委員諸君は夏休み中も準備を進めています。(ただし、体育祭も日程は延期となりました。)密を避ける距離での人と人との交流は、難しいものがあります。実際、いつもマスクをしたままの授業では、生徒同士の距離も、生徒と教員との距離も、これまでの生活とは違ってきているように思います。コロナ禍以前の「時計」で動き続けようとしている社会と、コロナ禍によって「時計」の進みが遅くなっている子供の成長・体験の間

のズレが、だんだんと大きくなっているように感じます。教員集団として、そうした変化の中で、いかに生徒たちの成長を助けるか、今までとは違った仕掛けを提案できるか、大きなチャレンジを受けているのだと思います。イグナチオ回心から500年にあたる今年は、学園にとって新たなチャレンジの年になっているのでしょうか。生徒の力はもちろん、ご家庭との協力のもとに、新たな栄光学園を探し続ける所存です。同窓会の皆様にも様々な方面からの力添えをよろしくお願い致します。

### 未来EiKO募金御礼

このような困難な局面ではありますが、未来EiKO募金が4月に始まりました。これまでにご協力戴いた方々に、学園の一員としてこころより感謝申し上げます。栄光アラムナイの皆様にも、それぞれご事情があろうかと思えます。折りに触れて学園のことを思い起こしながら、栄光の未来へのご支援をお願い致します。

栄光学園同窓会会長 山田宏幸（30期）

会員の皆さま、コロナ禍下、ご無事に、またお元気にお過ごしでしょうか。冒頭、このようなご挨拶で始まることが通例となっていました。早く“コロナ”などと言わずにご挨拶出来る日が来ることを願うばかりです。ワクチン接種が日本でもかなり進んで来ましたが、デルタ株の猛威で第5波は最大級の感染規模となっており、この96号が皆さまのお手元に届くころに治まっていることを祈りつつ、この原稿を書いております。



山田宏幸会長

さて、すでにホームページでもお知らせしておりますが、去る5月29日に2021年度栄光学園同窓会定期総会を開催しました。第2号議案「役員選任に関する件」では、2022年度までの任期の各役員をご承認いただき、その中で、私は同窓会長として3期目の再任をいただきました。

各委員、会員の皆さまには、コロナ禍でのリアルとZOOMの併用によるハイブリット型の総会実施に、ご参加、ご協力いただきました。各議案をご承認いただきましたこと、また会長に再任いただきましたことと併せ、改めてご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

2017年度の定期総会で、前同窓会長の菱沼さんから会長を引き継ぎ、今回の再任で3期目となります。同窓会会則で、「会長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし通算で3期6年を越えることはできない。」としていますので、最後の2年ということになります。

今回の役員改選案は、ここ数年の中堅・若手委員の積極的な幹事登用や特別委員会への参加による同窓会運営メンバーの広がりを形にして、より実効性を持たせることと、同窓会運営を次代にスムーズに繋ぐことを念頭に策定しました。また、より執行体制を強化するとともに、役員一人一人の負担を増やさないようにするため、総務、事業、広報、財務各部に部長と副部長を配置出来るようにし、併せて3名の副会長が各部を担当する形にしました。なお、活動サポート部は、機能とともに総務部に移管し、組織的に統合しました。

さて、同窓会事業は、昨年度来の新型コロナウイルス感染症の広がりにより、これまでのように参集しての事業実施、委員会開催が困難となり、ZOOM等のWEB環境を利用した形での同窓会運営となっています。このため、栄光祭でのOBの部屋や追悼ミサ、また特別企画のフォス校長先生ご帰天30年特別展示を、2年続けて行うことが出来ませんでした。コロナ禍が治まった後の栄光祭では、これらの事業を是非リアルで行いたいと思っています。

しかしコロナ禍とはいえ、その中で一気に加速したZOOMなどのWEB環境を積極的に利用し、OBフォーラムや委員会の開催、ホームページコンテンツの充実などを進め、より一層、同窓会事業を活性化してまいります。ホームページでは、学園や同窓会の歴史にも焦点を当て、旧田浦校舎の動画や、OBフォーラムの変遷なども掲載していますので、是非ご覧ください。ZOOM利用による、参加者増、参加年代の幅の広がりといった副次的な効果も見られますので、今後も時流を踏まえWEB環境を充実させつつ、リアルと併用するにより、会員の皆さまの様々なニーズに応えられるよう努めてまいります。

会費納入についても利便性を向上させるため、今年度から郵便局の振込用紙を廃止し、コンビニ払いを導入しました。クレジットカード、電子マネー、バーコード払い等の様々な納入方法について、納入の手軽さと経費や事務処理等を諸々検討した結果、これまで推進している口座振替と併せ、振込用紙をコンビニ払いに変更することといたしました。ご理解いただき、是非、会費の納入にご活用いただければと存じます。

母校は、コロナ対応で引き続き難しい学校運営となっていますが、後輩たち在校生は、若い力と柔軟性で、様々な工夫しながら学園生活を楽しんでいる様子です。ALUMNIでも“母校の様子”で学園生活の一部をご紹介します。また本年から、母校では学校運営のさらなる充実を目指し、“未来EiKO募金”をスタートしました。同窓会としては、広報等に協力することとし、ALUMNI第95号から募金事業のご紹介などをしております。また本ALUMNI第96号には、学園から依頼を受け、同募金の中間報告を同封いたしました。今後も、必要に応じて、適宜広報等に協力してまいります。

3期目の2年も、引き続き“人を繋ぐ、人が繋がる同窓会”のスローガンのもと、検討課題を整理し実行に移すこと、コロナ禍への発展的な対応、次の世代への引き継ぎなど、着実に行っていきたく思います。執行部一丸となって頑張っておりますが、皆さまのご協力無くしては、同窓会事業、運営は成り立ちません。今後とも、ご理解とご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 同窓会活動

### 第13回栄光OBフォーラムオンライン

事業部長 大須賀喜彦 (39期)

第13回栄光OBフォーラムを、ZOOMを利用したオンラインにて、2021年6月26日に開催しました。

参加申し込みは140名、当日参加も常時100名前後と、大変多くのご参加をいただきました。

ご講演は、30期が担当していただき、国際協力機構国際協力専門員、東京大学大学院客員教授、日本水フォーラムアドバイザーの石渡幹夫さんと、原子力規制委員会委員 伴 信彦さんのお二人でした。石渡さんは、日本の防災、世界の災害をテーマに、伴さんは、福島第一事故と放射線リスク・コミュニケーションをテーマに、熱く講演していただきました。コロナ禍という事もあり、非常事態時でのリスク管理という観点から、貴重なお話を聞けて、ご参加していただいた方からは、高い満足度を得られたとのアンケート結果となりました。また、オンライン開催とのことで、遠方や海外からも参加しやすいので、今後もこの方式で続けて欲しいとの意見も数多く寄せられました。次回開催予定は、40期が講師を担当していただき、2021年11月開催にて、準備を進めております。

<広報部より>

第1回から第13回までのすべてのOBフォーラムについて概要を同窓会ホームページに掲載いたしました。過去の開催案内チラシなどもご覧いただけます。

メニューから「活動報告・会報記事」>「同窓会事業」の順に開いてください。

<https://www.eikoalumni.org/news/project/index.html>

### 2021年度定期総会議事録

栄光学園同窓会執行部

**[日 時]** 2021年5月29日(土) 12:30~15:30

**[場 所]** WEB会議(ZOOM利用)

**[出席者]** (カッコ内の数字は卒業の期)

会 長:山田宏幸(30)

副 会 長:関根修一(20)、増木洋介(30)

会計監事:原田清朗(24)、上甲雅敬(33)

事務局長:前山茂雄(13)

常任委員:青木嘉光(10)、島崎裕之(26)、高橋英治(28)、近藤亮介(45) (以上各部長)、八木英樹(9)、太田元夫

(11)、大島弘尚(14)、平島 寛(24)、壺岐 太(32)

幹事:中路喜之(29)、米山 操(30)、内藤文樹(32)、河原光博(37)、村井基彦(37)、川村貞知(37)、大須賀喜彦(39)、大和智明(39)、齋藤琢郎(42)、米村俊彦(43)、石田明久(51)

(以上役員 26名)

支部役員:花井勝三(栄光学園野球部OB会 12)、東 佳樹(清水建設栄光会 27)、水島一郎(バドミントン部OB会 28)

(以上支部役員 3名、除く(兼)出席者)

各期委員:佐伯和良(3)、中村正二(5)、三春 勝正(6)、鈴木顕一(6)、奥山 巖(11)、杉浦俊紀(16)、橋本英昭(28)、宮崎一秀(31)、古橋耕仁(33)、坂本正明(33)、岩間英明(45)、横谷俊孝(53)、三橋敏順(54)、平 光生(59)、渡辺 丈(69)

(以上各期委員 15名)

オブザーバー:菅原信夫(18)

総計 45名

議決権行使書による回答者 77名

有効投票者数合計 122名

来 賓:望月伸一郎 校長

[配布資料]2021年度定期総会議案書

### **[議事内容]**

開会の辞(関根副会長)

ただ今から、2021年度栄光学園同窓会定期総会を開催させていただきます。今年の総会は、新型コロナ禍のため、執行部のみ学園のアロイジオ会館に参集し、他の常任委員、各期委員、支部役員等の代議員の皆さまには、ZOOMによる参加、もしくは議決権行使書の提出という形をとらせていただいております。なお、ZOOMの設定は、通常画像オン、音声オフでお願いいたします。名称を〇〇期氏名に変更してください。

### **1. 議長選出**

それでは、総会を開催するにあたり、議長を選出したいと思います。議長は、出席委員の互選となりますが、事前に常任委員43期の米村俊彦さんにお声がけしております。特段のご異議が無ければ、米村俊彦さんに議長をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。議長承認される。

## 2. 会長挨拶（山田宏幸会長）

同窓会長30期の山田です。本日はお忙しい中、2021年度栄光学園同窓会に出席頂き有難うございます。昨年度に引き続きコロナ禍での総会ということで、事前に郵送で議案書をお送りしたうえで、ZOOMとリアル参集を融合したハイブリッドスタイルで開催させていただいております。また、ZOOM参加が出来ない代議員の皆様には、議決権行使書をご提出いただいております。昨年度の同窓会事業は、予期せぬコロナ感染の拡大により、参集しての事業実施、委員会活動が出来ず、当初の事業計画とは大きく違ったものになりました。特にコロナ禍で栄光祭が中止になったことにより、OBの部屋や追悼ミサ、フォス校長の特別展も残念ながら行えなかった。とはいっても、コロナ禍でZOOMなどを使ったOBフォーラムなどの開催、また音声コンテンツの充実など、2020年度の同窓会活動は時流に合った形で柔軟に進めてきました。ZOOMの利用により参加者が増えるなど副次的効果もありました。後程事業報告で各事業についてご報告いたします。今年度の総会は役員改選の総会となります。第2号議案として、2021年度の役員を選任について提案してあります。また、2020年度の決算、2021年度の事業計画案、2021年度の収支予算案についても起案してありますので、ご審議のほどよろしくお願い致します。その他、特別委員会からの報告もございますので、重ねてよろしくお願い致します。

## 3. 学園校長挨拶（望月 伸一郎 校長）

皆様こんにちは。校長の望月です。今日はアロイジオ会館に参ってリアルな形で参加させていただいております。本来なら、起立して立ってご挨拶申し上げたいところですが、目の前にあるパソコンの画面に映らなくなってしまいますので、座ったままでやらせていただきます。日頃から同窓会の皆様には大変お世話になっておりますこと、あらためて心よりお礼申し上げます。特に先般、学園の方から皆様にお知らせしお祈りました4月から新たに始まった寄付、未来EiKO募金につきまして、まだ2か月ですけども既に400名を超える卒業生の方からご寄付をいただいております。頂きましたお気持ちは、学園として後輩たちの為に大切にに使わせていただきたいと思っております。どのように使わせていただいたかについては、改めて皆様方に報告をすることとしたいと思います。今年もまだコロナ禍が続いておりますが、学園の生徒たちは登校してきて対面の授業を行っております。今のところ感染者は出ておりませんが、神奈川県下の同規模の高校でも続々と感染者が出て、休校になったりしているところもあります。学校の校医さん、卒業生31期の藤井さんですが、ご指摘をいただいているのは「若年層に重症者が多い」ということですので、感染に気を配りながら授業をやっているところがございます。実は、再来週

栄光祭が予定されていますが、外部からの来校者は保護者のみ、それも事前に申し込みをしたうえで来校していただくということになっています。全く初めてのことで、生徒たちは気持ちを切り替えて前向きにやっております、若いことは柔軟であるということで、素晴らしいことと私たちも学んでいるような日々を送っています。毎年総会にお呼び頂き有難うございます。実はこの後、高校2年生の父母会が予定されておりますので、ご挨拶だけで失礼するという形になりますが、ご容赦ください。今後とも学園へのご理解を賜りますこと、よろしくお願い致します、失礼させていただきます。

## 4. 69期委員紹介

米村議長より、69期の期委員4名、後山 侑吾(あとやま ゆうご)、小野山 航(おのやまこう)、舟本 貫太郎(ふなもと かんたろう)、渡辺 丈(わたなべじょう)の紹介があった。出席は渡辺 丈委員のみ。その渡辺 丈委員も外出先からの参加であり、簡単に自己紹介をした。

この後、議事開始に先立ち、議長より議案書印刷の際の誤謬につき訂正の依頼。常任委員に青木嘉光(10期)を追加。

## 5. 2020 年度事業報告

青木総務部長が、議案書に沿って報告を行った。概要は以下の通り。

2020年度は、コロナ禍に翻弄された1年であったが、「人を繋ぐ、人が繋がる同窓会」を実現するため、広報の充実及びWEB環境を用いた同窓会事業の取り組みを中心に、諸施策を進めた。ホームページは、広報部及びホームページ運営委員会を中心にさらなる充実を図り、情報の質・量の充実、動画視聴を可能とする機能改善などを行った。会報The Eiko Alumniは年2回発行、ホームページとの連携、新たなコンテンツの導入など内容の充実を努めた。名簿は、昨年度から電子情報による本格的なサービス提供を開始し、ログイン率も少しずつ向上している。試行を予定していた、新たな定期的、定常的な実施形態でのOBフォーラムは、リアル&WEB(ZOOM)のハイブリットではなく、ZOOMのみで2回開催した。JJHAF(イエズス会校同窓会連絡協議会)を当同窓会が幹事でWEB(ZOOM)により行い、4校同窓会の連携を深めた。会費は、会員へ働きかけを続けているが納入率はほぼ横ばい。納入方法について具体的に新たな手法導入を検討し、実施に向け調整を進めた。活動サポートでは、2021年3月に設立した関西支部の設立幹事団へのサポートを行った。当年度は“同窓会のビジョン”検討特別委員会で、栄光学園同窓会の今後のあるべき姿について、増強した中堅、若手幹事を中心に引き続き議論を重ね、検討を総括した報告を取り纏めた。同窓会事業の運営において、学園や後援会との連絡協議、情報共有を密

に行い、相互に有用な協力関係の構築に努めた。また、田浦旧校舎に関する動画作成など、学園アーカイブにも協力した。

## 1 総務部

(1)「EACONの会員名簿」の利用促進について、メールアドレス欄の初期設定を「公開」に変更した。EACON新規登録者から適用され、利便性が向上することになる。

(2)計画していた「フォス校長先生ご帰天30年特別展」はコロナ感染が収まらず今年の栄光祭が開催されなかったことから、来年度以降に延期をすることにした。

(3)コロナ禍で活動が制限されたこともあり、事務局と連携し会務遂行をすることは少なかった。

(4)イエズス会校連絡会(JJHAF)は、当同窓会が幹事となり12月20日にZOOMで開催。各校同窓会の近況やコロナ禍での活動につき有意義な情報交換がなされた。

## 2 財務部

会費請求については、口座振替に移行済みの会員に対して当年度分2,500円の引き落としを実施した。また、振り込みで納入している会員については、第3グループ781名を対象に、4年分(未納がある場合には8年分)一括振り込みの郵便振替の案内を送付した。さらに、前年度までに請求した第1、第2及び第4グループのうち未納の会員2,859名にも再度納入を依頼した。当年度も前年度から引き続き、各種イベントの参加者で会費が未納である会員について積極的に納付をお願いする等、地道な会費納入依頼活動を実施しており、引き落としで納入する会員が増えた影響で会費納入率は前年(44.0%)を上回る45.1%となった。また、コロナ禍のためリモートでの会合が増加したこと等の影響で、経費の各項目が全体的に減少しており、年度の収支については1百万円程度の黒字となった(前年は2百万円の赤字)。

## 3 広報部

### (1)会報アラムナイ

The Eiko Alumniは10月上旬に94号、2021年4月上旬に95号を発行。95号では一部カラーページの実現を検討する。コロナ禍によるイベント自粛で投稿の減少が顕著になっている。〇〇期、この1冊は95号以降も継続して掲載したい。未来EiKO募金については学園記事以外に表紙でも紹介予定。

### (2)同窓会ホームページ

一部のブラウザで安全なページではないと表示されることから、暗号化通信に対応するSSL証明書を取得し、URLをhttps表記とした。ホームページの定期更新を維持し、旧田浦校舎訪問の際に撮影した動画を掲載できるようにした。〇〇期、この1冊は独立ページ作成予定。

### (3)EACON

EACONの運用については名簿機能を中心に継続して

運用を推進する。

69期の会員リストページを作成した。

## 4 事業部

### A 同窓会員交流事業

#### (1)ホームカミング・デイ

コロナ禍による栄光祭中止により、OBの部屋「アラムナイ」の設置はできなかった。

本年度の幹事期を67期としていたが、来年度は67期、68期合同幹事を予定する。

#### (2)OBフォーラム

コロナ禍に対応して、第11回(12/26)、第12回(3/6)をZOOMによるオンラインで開催した。

第11回では200名以上の申し込み、当日参加155名と、リアル開催以上の方にご参加いただき、アフタコロナにおいても有効な開催方法であると考えられる。運営としてもメリットが多いため、持続可能な仕組みを検討のうえ、定期的な開催を目指していく。

#### (3)歴史文学散歩

歴史文学散歩は、6期三春勝正氏、14期大島弘尚氏を中心に年4回計画していたが、コロナ禍の動向から、1回の実施となった。

#### (4)JJHAF共同イベント

コロナ禍により、実施検討を進めることができなかった。

### B 在校生支援事業

#### (1)OBゼミ講師派遣

コロナ禍による学園の休校等により開催日程が大幅に変更となったが、例年通りに高1ゼミ及び公開ゼミへのOB講師の派遣を行った。本年度は30期と40期が担当した。

## 5 活動サポート部

### (1)各期活動支援

コロナ禍において、リアルな同期会開催の報告はなかったが、少人数ながらリモートで開催された期の報告もあった。

### (2)支部活動支援

コロナ禍において、支部の総会等の開催報告はなかった。

その中で新規に3月13日をもって、念願の関西支部が設立された。昨年設立予定がコロナ禍により1年延期され、かつ環境が改善されないため、リモートによる総会となり、支部代表の講演会も直後に開催された。地域支部の中では大規模なものとなった。

### (3)その他活動グループ支援

例年8月によりみうりゴルフ倶楽部で開催されているオール栄光ゴルフコンペは、止む無く今年度は開催を見送った。

### (4)社会貢献活動支援

本年度も東ティモールイエズス会校への支援を行った。

### (5)特別委員会との連携

同窓会の在り方や活性化、各期・同世代の活動や支部・業界等の課題なども特別委員会において活発に議論、若

手との意見交換がなされた

## 6. 議題

### 第 1 号議案 2020年度決算承認に関する件

- (1) 2020年度収支計算書
- (2) 貸借対照表
- (3) 会計監査報告書

近藤財務部長から、議案書8ページと9ページに沿って、2020年度収支計算書及び貸借対照表について説明があった。

(1) 2020年度収支計算書です。当初はXXXX千円の赤字予算でしたが、実績はXXXX千円の黒字決算となりました。内訳では収入がXXXX千円の予算に対し、実績はXXXX千円でXXXX千円のプラス、これは納入率が若干上

がっていることが原因です。支出の部ですが、総務費と事業費とがありますが、大半の項目で▲、即ち予算未消化の状態です。これはコロナ禍の状況で、会合がリモートになったり、活動自体を縮小せざるを得ないという状況が続いたということが理由です。それぞれの項目別に説明させていただきます。まず、総務費、これは交通費とか会議費、コロナ禍の影響でリモートでの会議が増えたことにより、予算未消化の状況になっています。印刷費が予算XXXX円に対し実績はXXXX円で大幅予算超過。印刷業者の廃業に伴い、業者を変更したこと。また一部翌期の封筒を今期に印刷したということでプラスになっていますが、その分は来期の予算からは減ることとなります。総務費は以上です。事業費を説明させていただきます。基本的には、活動を縮小せざるを得ないという環境で少なくなっています。会報印刷費が予算

XXXX円に対し実績XXXX円。これは本予算にカラー化を予定していましたが、95号からとなりましたので余ったものです。ホームページ運営費はXXXX円に対し、実績はXXXX円とXXXX円の超過。これは田浦旧校舎のツアーの動画化で、予算に見ていなかったXXXX千円が計上されたことに寄ります。それ以下は、活動自体が縮小しており、ほぼ支出がなかったということです。これで当期支出総額はXXXX円となり、収入との差額XXXX円となりました。

次に(2)貸借対照表です。同窓会の資産は現預金、内訳は表記の通りでXXXX円。前受金XXXX円が翌期以降の会費に充当される前受金があり、正味財産はXXXX円です。前受金の内訳は表の下部をご参照ください。

続いて、(3)会計監査報告書(議案書10ページ)につき、上甲会計監事から報告があった。

コロナ禍なので、現地に集まらず、データを前もってやり取りするというで行った。

「監査報告書にある通り、2020年度の栄光学園同窓会収支計算書及び貸借対照表の各事項について監査したところ、その内容は適正なものと思えます。2021年4月10日、会計監事原田清明、会計監

2020(令和二)年度収支計算書					
			栄光学園同窓会		
			自2020年4月 1日 至2021年3月31日		
			(単位:円)		
収入の部					
科 目	予 算	決 算	差 異	備 考	
1. 前 年 度 繰 越 金					
2. 当 期 収 入					
入 会 金 収 入					
会 費 収 入					
通 年 度 会 費 収 入					
名 譽 広 告 収 入					
受 取 利 息 収 入					
雑 収 入					
前 受 金 収 入					
〔繰越勘定〕					
前 期 末 前 受 金					
当 期 収 入 計					
収 入 の 部 合 計					
支出の部					
1. 雑 務 費					
給 与					
通 信					
交 通					
印 刷					
事 務 用 品					
会 議					
慶 弔					
器 具 補 修					
手 技 料					
掃 除					
報 謝					
予 備					
計					
2. 事 業 費					
会 報 印 刷					
会 費					
環 境 取 付					
ホ ー ム ペ ー ジ 運 営					
ホ ー ム ・ オ ン ラ イ ン 運 営					
フ ォ ス 校 長 特 別 展 運 営 費					
支 部 ・ 役 員 グ ル ー プ 等 支 援 費					
O P ゼ ミ 運 営					
栄 光 O P フ ォ ー ラ ム 運 営					
J H A F 等 活 動					
同 窓 会 社 会 品 製 作					
寄 付					
計					
当 期 支 出 計					
3. 前 年 度 繰 越					
支 出 の 部 合 計					
収 入 支 出					

ホームページへのバックナンバー掲載に際し、2020年度収支計算書の掲載ならびに本文中の金額記載を割愛させていただきます。(広報部)



事上甲雅敬。」以上です。

貸借対照表 (2021年3月31日現在)			
栄光学園同窓会			
資産の部	(円)	負債・正味財産の部	(円)
ホームページへのバックナンバー掲載に際し、 2020年度貸借対照表の掲載を割愛させていただきます。(広報部)			

**監査報告書**

2020年度(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の  
栄光学園同窓会収支計算書及び貸借対照表の各事項について監査したところ、  
その内容は適正なものと認めます。

2021年4月10日

会計監事	原田 清 朗	
会計監事	上 甲 雅 敬	

(米村議長)  
第1号議案の(1)、(2)、(3)について、ご質問、ご意見がありますか？  
ありませんようなので、可否をお諮りいたします。  
第1号議案について、賛成の方は、画面で○印を作るか、

ZOOMのリアクションで意思表示をお願いします。ZOOMによる賛成、事前に頂いた議決権行使と併せ、賛成多数と認めます。よって、第1号議案は承認されました。

## 第 2 号議案 役員選任に関する件

関根副会長から“第2号議案 役員選任に関する件”について、議案書説明。

続いて、山田会長から 2021年度役員について次の通り、背景などの補足説明があった。

(山田会長)

会長の山田です。第2号議案について、補足説明をさせていただきます。

会則により、役員任期は2年で、今年度、本日の総会で改選となります。会長を除く役員は再任の期数を限定しておりませんが、会長は1期2年、最長で3期6年までと定めております。

まず、次期役員候補のうち会長候補ですが、未達成の検討課題の整理・コロナ禍への継続対応・次代への引継ぎ等のため、私山田が3期目を務めさせていただこうと思います。私は、30期生で在学中はサッカー部に所属し、現在は公務員です。常任委員・事業部長・副会長を経て、4年前から会長を務めさせていただいています。トータルで約20年程同窓会運営に関わらせていただいています。

副会長候補ですが、10期青木嘉光さん、28期高橋英治さん、37期河原光博さんの3名です。青木嘉光さんは10期生。昨年度まで3期6年総務部長。総務部業務に留まらず、田浦世代と大船世代の橋渡し、事業部活動のサポートなど、広く同窓会事業に携わっていただいています。高橋英治さんは28期生。鎌倉市在住。在学時はバスケット部。お仕事は、建設・エンジニアリング関係の民間会社にお勤め。昨年度まで3期6年広報部長。ALUMNIの編集、ホームページの総括管理、EACONの管理など、広報部業務に留まらず、広く同窓会事業に携わっていただいています。河原光博さんは37期生、横浜市栄区在住。在学時は硬式テニス部、聖書研究会。お仕事は、保険関係の民間会社にお勤め。37期が担当したOBゼミの幹事をきっかけに、深く同窓会活動に携わりはじめました。昨年度まで行った“同窓会ビジョン検討”特別委員会の座長を務め、これまでの本会の経緯を踏まえ、今後の栄光同窓会のあり方を、中心となって取り纏めていただいています。以上、会長、副会長につきましては、4月の常任委員会での審議を経て推薦をいただいております。

次に、ご報告事項として、2021年度の執行体制、各部部长、副部长、幹事、事務局について、議案書にお示しています。また関連事項として、議案書の“その他(報告等)(1)執行体制の変更について”があります。組織的には、活動サポート部の機能を総務部に統合し、活動サポート部を



廃止します。また機能的、職務的には、新たに副部長を設け、体制を強化するとともに、執行部一人ひとりの負担を軽減します。詳細については、後ほどご説明させていただきます。人材の配置は、総務部長に30期米山さん、事業部長に39期大須賀さん、広報部長に37期村井さんが新任の部長、財務部長の45期近藤さんは留任です。副部長は、総務部に43期米村さん、事業部に42期齋藤さん、広報部に37期川村さんをお願いしています。幹事については、新たに39期大和さん、66期園生さん、66期西村さんをお願いしています。

また、この総会を持ちまして、これまで、同窓会活動へ長年に亘り多大な貢献をされてきた、副会長20期関根修一さん、同じく副会長30期増木洋介さん、活動サポート部長26期島崎裕之さんが退任となります。関根副会長は20年以上に亘り、執行部として深く、長く同窓会活動に関わる。現執行部では、最も深く過去の同窓会経緯を知る。主に総務系の事業に携わっていただき、特に専門的知識と多様な経験による、法律的な判断、対応など、同窓会が困ったときの“よろず相談”に、幅広く柔軟な対応をしていただきました。

副会長(兼、事業部長)の増木洋介さんには、15年以上に亘り、執行部として深く同窓会活動に関わってまいりました。主に事業部事業に携わっていただき、抜群の行動力と企画力で、同窓会事業を大いに盛り上げ、活性化していただきました。プレミアム2008、OBフォーラム、様々な学園創立70周年事業など、その仕切り、統率は見事という言葉以外見当たりません。

活動サポート部長、島崎裕之さんは前会長の時代から同窓会執行部で手腕を発揮。活動サポート部という立ち位置の難しい部署で、状況を見極めながら、積極的に北海道等の新支部設立、また自主活動のサポートなどを行いました。令和2年度末には、同窓会として切望していた関西支部の設立に、コロナ禍においても多大な貢献をされました。

御退任されるお三方には同窓会を代表し、改めて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。また、大変お疲れさまでした。今回、執行部からは離れられますが、未来永劫、いつまでも同窓会員ですので、今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。以上、私からの第2号議案、補足説明でした。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

(米村議長)

第2号議案について、ご質問、ご意見などがありますか？ありませんようなので、可否をお諮りいたします。

第2号議案について、賛成の方は、画面で○印を作るか、ZOOMのリアクションで意思表示をお願いします。ZOOMによる賛成、事前に頂いた議決権行使書と併せ、賛成多数と認めます。よって、第2号議案は承認されました。

### 第 3 号議案 2021年度事業計画承認に関する件

関根副会長から、議案書に沿って2021年度事業計画について以下の概要の提案を行った。

2021年度は、コロナ禍を踏まえた同窓会運営となる。この状況下で“人を繋ぐ、人が繋がる同窓会”を促進するため、従来の手法に加え、WEB環境を積極的に活用して事業を進めていく。

ホームページ及び会報The Eiko Alumniのさらなる充実と連携、EACON による名簿情報の充実と会員相互の情報共有、利便性の向上を促進していく。OBフォーラムを進化させ、WEB環境を利用した新たな定期的、定常的な形で実施していく。また、リアルでの参集が可能な社会環境となった際には、OBフォーラムを多様なスタイルで展開していく。イエズス会校4校同窓会の共同イベントについても、同様の考え方で協議し、実施していく。

スタッフ・フォス初代校長先生ご帰天後30年特別展示企画は、リアルでの参集が可能となった後に実施する。学園のアーカイブ情報の整理に引き続き協力するとともに、フォス校長特別企画等の常設展示も学園と協議していく。また、アーカイブ情報のホームページ掲載なども行っていく。

コロナ禍における同期会・支部の活性化の模索を促すとともに、必要な支援を行う。各委員会、支部会、イベントなどをきっかけとし、さらなる若手委員、幹事の発掘に引き続き努める。また中堅・若手の委員・幹事・会員が、様々な同窓会事業に、一層積極的に、気軽に関われるよう、WEBの活用等、様々工夫していく。

財政については、将来の見通しと“会費”と“事業”のあり方についての整理・検討をさらに進める。また、会費納入率向上のための納入手法については、検討を進めてきた新たな手法を、可能であれば導入していく。

新たな時代を迎え、学園も様変わりする中で、2019年度から『栄光学園同窓会のビジョン』検討 特別委員会での検討を進め、答申を得た。本事業計画も、答申内容を参考に策定しており、今後の事業運営のための貴重な成果としていく。

学園、後援会との連携を強化するとともに、学園が準備する定常的な募金制度についても、趣旨を踏まえ、広報活動等への協力を適宜実施していく。

#### 1 総務部

「フォス校長先生ご帰天30年特別展」を栄光祭に合わせで開催できるよう準備をする。また、その他アーカイブの利用、公開についての検討を続ける。

「EACONの会員名簿」の利用促進について、引続き利用者が増えるよう施策を考えていく。

事務局との連携について、前年度と同様個別案件での連携を一層深め、効率的な会務遂行に協力できるようにする。

イエズス会校連絡会(JJHAF)は、本年度も開催の予定

である。

常任委員会につき、もう少し円滑な運営方法を検討してみる。

主体的活動を旨としている「同期会」、「支部」、「活動グループ」に関し、活発な活動推進に役立つよう、要請に応じ各種支援などを考えていく。

## 2 財務部

会費納入については、前年度から引き続き会費情報のデータベースを利用して、同期会、支部及びOB フォーラム等各種イベントの参加者で会費が未納である会員について積極的に納付をお願いし、納入率50%超を目指していく。また、より簡単に会費が納入できるようにするため、会費のコンビニ払いについても検討を行っていく。

今後は、会員へのサービスをさらに充実させていくという観点からより健全な収支モデルを構築していき、大きく変化している同窓会を取り巻く環境に適切に対応していきたい。

## 3 広報部

### (1) 会報アラムナイ

The Eiko Alumniは10月上旬に96号、2022年4月上旬に97号を発行予定。

未来EiKO募金については継続的に裏表紙に案内を掲載予定。

### (2) 同窓会ホームページ

学園の未来EiKO募金紹介ページへのリンク作成  
アーカイブページのコンテンツ充実

### (3) EACON

会員リストの更新予定。

## 4 事業部

アフタコロナのなかで、例年実施していた事業の継続と、新たな取り組みを試行しながら取り組んでいくこととする。

### A 同窓会員交流事業

#### (1) ホームカミング・デイ

栄光祭が開催と合わせてOBの部屋「アラムナイ」を設置し、同窓生交流の場を提供する。ただし、設置方法は従来通りに加え、オンライン形式も検討していく。本年度の幹事期は67期、68期合同とする。

#### (2) OBフォーラム

コロナ終息状況を見極めつつ、オンライン開催とリアル開催、併用開催で定期的な開催を目指していく。概ね四半期ごと、4回の開催を予定している。

#### (3) 歴史文学散歩

コロナ感染防止の配慮を前提に、6期三春勝正氏、14期大島弘尚氏を中心に、年4回の歴史文学散歩を行う。

#### (4) JJHAF共同イベント

コロナ終息状況を見極めつつ、第二回の4校共同イベントの開催を目指す。

### B 在校生支援事業

#### (1) OBゼミ講師派遣

高1ゼミ及び公開ゼミへのOB講師の派遣を行う。当年度は、31期と41期が担当する。

## 5 活動サポート部

(本年度より、総務部に機能を移管する)

(米村議長)

第3号議案について、ご質問、ご意見などありますか？  
ありませんようなので、可否をお諮りいたします。

第3号議案について、賛成の方は、画面で○印を作るか、ZOOMのリアクションで意思表示をお願いします。ZOOMによる賛成、事前に頂いた議決権行使書と併せ、賛成多数と認めます。よって、第3号議案は承認されました。

## 第 4 号議案 2021年度収支予算案承認に関する件

近藤財務部長より2021年度収支予算案について、議案書に基づき説明があった。

まず、収入の部については、2020年度実績がXXXX円でしたので、2021年度はXXXX円で組んでおります。2020年度は若干納入率が上がりましたが、2021年度は少し固めに見ております。支出の部ですが、総務費については2020年度の実績をベースに、コロナ禍からの回復で支出が増えると思われる項目について、予算を多めにとるという考え方で組んであります。その中で個別の説明が必要と思われる項目は、印刷費。決算の説明で触れた通り、2020年度で封筒を一部前倒しで印刷しているので、実績がXXXX円のところ、予算ではXXXX円で組んであります。器具備品費は実績XXXX円のところ、予算はXXXX円ですが、これはリモートでの会議や活動が増えている最近の事情に鑑み、同窓会のIT環境を強化する投資を行うためです。具体的に何を行うかはこれからです。手数料は会費をコンビニ振り込み利用できるようにすると、従前より若干手数料がかかるかもしれないと見込まれるので増額してあります。その結果、2020年度実績はXXXX円でしたが、XXXX円の予算としてあります。事業費ですが、各部の2021年度事業計画案で策定した事業に予定される費用を見積り、それらを合計した額で予算編成を行っております。会員リスト印刷費は2年前に発行したものを増刷。会報印刷費は決算説明で申し上げた通り、95号からカラー化を実施するので増えています。ホームページ運営費は従来一つの項目で計上していたが、昨年の旧田浦校舎の動画などのように、今後もホームページの内容を充実させることを推進するので、コンテンツ作成費として、別建てとしました。フォス校長特別展については2021年度栄光祭でも実施を見通せないが、それ以降で実現すべく、年度後半に準備に入る費用を計上。栄光OBフォーラム運営費は、今年度はリモートに加えリアルでの開催も見込み

2021(令和3)年度収支予算書案

栄光学園同窓会

自2021年 4月 1日  
至2022年 3月31日

収入の部

(単位:円)

(ご参考)

2020年度実績

予 算

備 考

科 目	2020年度実績	予 算	備 考
1. 前 年 度 繰 越 金 入			
2. 当 期 収 入			
入 会 金 収 入			
当 年 度 会 費 収 入			
過 年 度 会 費 収 入			
名 簿 広 告 収 入			
受 取 利 息 収 入			
雑 収 入			
前 期 未 前 受 金 入			
(調整勘定)			
前 期 末 前 受 金			
当 期 収 入 計			
収 入 の 部 合 計			

支出の部

1. 総 務 費			
給 通 交 印 事 会 慶 器 手 桶 雑 予 小	務 信 通 刷 用 議 弔 備 品 具 備	費 与 費 費 費 費 費 費 費 費 費	
2. 事 業 費			
会 員 リ ス ト 印 刷 費			
会 報 印 刷 費			
発 送 費			
編 集 取 材 費			
ホ ー ム ペ ー ジ 運 営 費			
コ ン テ ン ツ 作 成 費			
ホ ー ム ・ カ ミ ン グ テ イ 運 営 費			
フ ォ ス 校 長 特 別 展 運 営 費			
支 部 ・ 活 動 グ ル ー プ 等 支 援 費			
OB ゼ ミ 運 営 費			
栄 光 OB フ ォ ー ラ ム 運 営 費			
JJHAF 等 活 動 費			
同 窓 会 記 念 品 製 作 費			
寄 付 金			
小 計			
当 期 支 出 計			
次 年 度 繰 越			
3. 支 出 の 部 合 計			
収 支			

ホームページへのバックナンバー掲載に際し、2021年度収支予算書の掲載ならびに本文中の金額記載を割愛させていただきます。(広報部)

以上で、本総会での議案は、第1号から第4号議案まで、全て可決、ご承認いただきました。それではここで、新執行部からご挨拶、決意など一言お願いいたします。

山田新会長、青木新副会長、高橋新副会長、河原新副会長の4名から、新任の挨拶と今後の決意などの表明があった。

7. その他

青木総務部長より、項目(1)と(2)について、議案書に沿って次の通り報告があった。

執行体制の変更について

2021年度の本部の体制について、次の2点の変更を行いたい旨、会長より提案があった。

(ア) 各部に副部長を置くことができるようにする。

(イ) 活動サポート部を廃止し、総務部へ統合する。

変更を必要とする理由は次の通りである。

(ア) 副部長の設置を考えているのは、各部の仕事が、かなり忙しくなっていること。また、役員若返りを進めており、現役が仕事の合間や休日一人に担当するのは、かなり負担が大きいのが現状であることから、副部長を置いて体制の強化、個人の負担軽減を図りたい。

減を図りたい。

(イ) 各期や各支部は主体的に活動をしており、それらの支援をする為として活動サポート部を敢えて部として独立させるより、必要に応じて幅広く柔軟に対応できる総務部に事務を移管するのがより適切であると考える、委員からの類似意見を考慮した。

この提案に関し、本部各組織に関しては会則の細則第3条に定められ、その改正には第7条により、常任委員会の決議が必要。2月13日(土)の第3回常任委員会で審議し、全員の賛成で決定となった。改正の発効日は2021年5月29日。

増額してあります。事業費合計は7,850,000円。収入との差し引きで-2,024,000円の赤字予算となっています。ここから、収入を増やすことで、赤字額を出来るだけ少なくしていきます。

(米村議長)

第4号議案について、ご質問、ご意見などありますか？

ありませんようなので、可否をお諮りいたします。

第4号議案について、賛成の方は、画面で○印を作るか、ZOOMのリアクションで意思表示をお願いします。ZOOMによる賛成、事前に頂いた議決権行使書と併せ、賛成多数と認めます。よって、第4号議案は承認されました。

## 栄光学園同窓会「支部」に関する規程の改正について

「支部総会等をWEB会議で行った場合、開催等に掛かった経費への補助」に関し、栄光学園同窓会「支部」に関する規程の第5条（本部からの援助）を改正。併せて、「新規支部設立に関し、一時的に発生した費用の一部補助」についても、対応できるようにした。第4回常任委員会で審議し、全員の賛成で決定。改正の発効日は2021年4月24日。

河原特別委員会座長より、項目(3)について、概略次の通りの報告があった。

(3)『栄光学園同窓会のビジョン』検討 特別委員会について

2019年度に設置された「栄光学園同窓会のビジョン検討」特別委員会は、2020年度も活動を継続して参りました。2019年度は、主にこれまでの同窓会の活動をライフタイムに対する時間軸に整理、可視化することにより、今後の検討のベースを整えました。2020年度は、上半期に若手会員のニーズを把握し事業運営のヒントとすべく、卒業3年目(大学3年生)の同窓生との懇談会を試行しました。これらは、既にAumni93号・94号でご報告して参りましたので、そちらに目を通していただければ幸いです。

さて、2020年度下半期では、同窓会活動のベースとなる組織体系や理念に立ち返り、現在の同窓会の組織や活動形態、会則や内規等を、現状の課題の共有も含めてディスカッションを行ってきました。

本稿では、直近の検討内容について一部をご紹介します。  
同窓会の組織は？

会員の皆さんの中でも、同窓会の組織体系をご理解されている方は決して多くは無いと思います。2021年3月卒業の69期生まで毎年約180人ずつの新入会員を受け入れ、現在会員の総数は11,000名を越えて来ています。同時に、期委員と支部委員が320名いることも分かります。期委員はそんなにいるのか？と思われる方もいらっしゃると思いますが、卒業時に各クラスから1名と考えると、1学年4名×69で276名となります。これに支部委員が加わると320名ほどになります。

同窓会の会則では、この約320名は「代議員」として年1回の総会に出席することとなっています。会場であるアロイジオ会館の収容可能人数を考えると、全員が総会に参集すると会場の変更などを検討する必要があります。もちろん、実際に全員が参集すること今までありませんでしたが、総会は「同窓会の最高意思決定機関」として会則に規定されています。同窓会の意思決定の透明性を高め、幅広い会員の意見を尊重する観点からも、本特別委員会では、今年度進んだZOOMなどの情報インフラを活用したオンライン併用での開催や、会の進行の仕方などについて議論して

おります。

議論をして改めて感じること

昨今盛んに言われている”SDGs”とはやや趣は異なりますが、山田会長から本特別委員会に投げかけられていることも、実のところ「持続可能な同窓会活動の在り方」ではないだろうか、と議論を通して改めて感じます。図2は2019年度の議論で整理された同窓会の事業活動と本特別委員会からの提案です。OBゼミとの連携による「OBフォーラムの定期開催」やウェビナー(オンラインセミナー)化などは、本特別委員会での議論に参加いただいた執行部のメンバーを中心に2020年度に実現しています。

本特別委員会では、こうしたイベント等の事業・活動の整理だけではなく、会則を読み直しながら会費や広報の在り方などについても議論をしています。実際に会則や細則を丁寧に読みながら同窓会の事業や運営を議論してみると、同窓会の長い歴史の中での貴重な経験や知見が細部に活かされており、諸先輩方の知恵に気づかされるとともに、これまでの労苦に頭が下がる思いです。

一方で、構想中の「ビジネス部会」(仮)が目指す、会員の持つ多様な知見を幅広い世代の会員の「ビジネスにおける成功」に活用したいという取組や、66期生による「栄光学園大学」(※)と称した在校生・卒業生にオンラインで学びの場を提供することを目的とした取組など、世代の枠を越えた縦の繋がりに着目し、会員の多様な発想による活動をタイムリーに後押しをして行きたいと考えています。会員の多様な活動をタイムリーに把握しサポートするためには、会員のニーズを広く吸い上げる仕組みの構築や機動性の高い組織づくりなどが求められると感じます。\*最近「栄光学園大学RADIO」と称し、YouTubeで定期的にラジオ番組を配信をするなど進化し続けています

(米村議長)

皆様のご協力をいただきまして、本日の議案、報告はすべて終了いたしました。

改めまして、スムーズな議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございます。それでは、ここで議長職を解いていただき、新執行部へ進行を戻させていただきます。

(青木新副会長)

それでは、ここで、令和2年度をもって執行部から勇退される、関根前副会長、増木前副会長、島崎前活動サポート部長からご挨拶をお願いいたします。

関根前副会長、増木前副会長、島崎前活動サポート部長の順で、退任の挨拶。

なお、総会終了後、それぞれの長年の貢献に対し感謝の意を表し、お花と記念品の贈呈を行った。

## 閉会の辞

閉会の挨拶は、例年新たに会員になった69期の委員にお願いすることになっているが、69期委員は全員退席しており、代わりに59期の平 光生委員が閉会の辞を述べ、本日の総会は滞りなく終了した。

以上

なお、議決権行使書により議決権の行使をされた会員は77名。第1号議案賛成76名第2号議案賛成76名、第3号議案賛成76名、第4号議案賛成76名、一名が議長一任でした。

頂きましたご意見などについては、今年度の活動で参考にさせていただきます。

## 田浦時代の思い出

アラムナイ95号で田浦時代の思い出について投稿をお願いしたところ、以下に掲げる記事をいただきましたのでご覧ください。(掲載は受領日順)

### 田浦校舎での楽しみ

佐々木 一元 (11期)

中学入学して緊張の半年が過ぎ京急田浦駅から校舎までの早足にも慣れ、余裕ができて学校の周りを見渡してみると理科校舎の奥は低い丘になっており沢山の雑木が繁っていました。登ってみると原生林の趣きがあり野ウサギを見た事もありました、探検気分が進むと鉄条網が有り向こうは米軍追浜基地ですが季節毎に変わる林の中に入るのがひそかな楽しみでした。高校校舎横の広い荒地はある日命令が出て全員で小石を拾い雑草を抜いたらトンネルから見た事もない米兵の乗る大きな重機が出てきて平らにし見事なグラウンドになりました。トンネル下に清水の湧き出る小さな流れがありブラナリアを発見、脳と神経系を持つ扁形動物で見つけたときはすごく興奮しその後休み時間や部活(陸上)の合間に観察に行くのがうれしい時間でした。校舎は海辺にあり護岸の壁には糸巻きヒトデやイガイが付着し上から覗き込んで歩くのもリラックスできる一刻でした。生物部顧問の浅野先生にお願いしたらブランクトンネットを買って下さり岸壁からネットを海に沈め採取し顕微鏡写真を写真の専門家でもある先生に教わりながら撮影現像した写真を分類するのですが種類が多すぎ未だに手許に束になって残っています。中学校舎の裏の海側へ岸壁が無くなる先の磯をすぎ

ると小さな砂浜が現れます。試しに掘ってみるとアサリがザクザク出てきてびっくり誰かに吹聴したかったのですが何故か自分だけの秘密にしまいました、その後この浜を見つけた人はいるのでしょうか？学校に行くのがこんなに楽しく毎日わくわくしながら通学した田浦は本当にパラダイスでした。

### 栄光学園が田浦にあった頃

名倉 忠昭 (2期)

波静かな長浦湾を望む窓から、「イルカ」の背鰭を見た校舎。国鉄田浦駅から長浦湾を渡し船で登校した日。京急の駅から電機メーカー工場脇の掘に沿って小高い丘の裾を巡ると、丘上の市立中校の「悪ガキ」が毎朝大量の石礫を降らせた岸壁の道に出る。岸壁に沿ってU路形に歩いて校舎につく。国語、数学、理科、社会等の授業。先生方全てに「あだ名」をつけ、今でも鮮明にお姿と「あだ名」が結びつく。

岸壁からの堤防で放課後の「ボラ」釣り。校舎下岸壁の水中観測所跡で熱帯魚もどきの色鮮やかな小魚の観察。岬を回って裏側の「ムジナ湾」には古代人の住居跡の石窟。敷地内にある修道院の修道士の葬式踊り「チュンバイバイ」に世界を垣間見た。

駐日大使の手記を読んで、本館にいたドイツ人の校長等とは国籍の違うエイレンボス先生が校舎にいたのを、一人合点した。潜水艦の二次電池工場を改装した講堂で、小山内薫の「息子」の捕り手で舞台上に立ったのが懐かしい。

### フォス師への感謝

山縣弘志 (13期)

横浜市金沢区釜利谷に生まれた田舎者にとって、横須賀でドイツを通じてヨーロッパの風を吸う生活は人生の最初の転機でありました。クラスでは模試で入学前から名前を知っていた級友の間で静かに過ごしていましたが、何となく面倒なことが回ってくる印象がありました。そうした一例が高2の時の公募似顔絵展”コテンコてん”でした。先生方の似顔絵を校内で募集して展覧会をするまとめ役に祭り上げられたのです。多数の作品を寄せていただいて展覧会は成立したのですが、それぞれキャプションをつける中で、こともあろうにフォス師に対して、ユーモアとは言えない、完全に限度を超えた失礼を犯してしまったのです。問題の似顔絵は1965年卒業アルバムにも掲載されてしまったので逃げも隠れもできません。さすがに展覧会后、正気に戻ると事の重大さに気づき、翌日校長室に自ら向かいました。そこで、コチコ



フォス先生！

栄光での在任もかなり長かったようだ。先生は語学の天才で20数ヶ国語をマスターされ、晩年は更にハングル語に挑戦されておられたとのこと、衰えない向上心には敬服の他ない。1948年入学の2期生の英語を担当されたときは既に62歳。14歳前後の中学生からみるとかなりの「オジイちゃん」にみえて、「エイレンじいちゃん」と呼んで親しまれていた。先生は英語の勉強法の一つとして良く英語の歌を皆で歌った。

当時幹部先生方の家庭訪問が多かったが、ある日エイレンボス先生が突然我が家に来られたのには驚いた。電話のない時代でさぞ苦勞されて家を探してこられたのだろう。家族と夕食を共に去れた楽しい思い出のひとつである

先生には生徒が好みの語学(フランス語、ドイツ語、ロシア語など)を教えていただき、私は月2回部屋に伺ってラテン語を教えていただいた。大学の頃はイタリア語を学んだ懐かしい思い出がある。晩年先生は病から脚を患い脚を1本切断されたと伺った。全てを神の意に従って92歳の人生を駆け抜かれた思い出の先生のおひとりである。

### 「田浦時代」の思い出 吉川 洸先生

東海林 修 (2期)

「田浦時代」の思い出に忘れられないのが吉川洸先生である。

吉川先生は2期生が入学した1948年に2期生の数学の教師として来られ飾らない明るい人柄と素敵な笑顔と歌が大好きな先生として2期生の間で人気があった。しかし僅か2年間で栄光を去られてイエズス会に入会、神父



吉川 洸先生



こちらは天狗さん(シュトルテ先生)

チになった覚悟の直立不動の私にかけられた言葉は、「問題ナイヨ」でした。何たる本当の大人の方が青二オの前に立っておられるのか。75年の人生の中でかくも懐の深い方に会った記憶はありません。A校に落ちたらB校でいいという程度の認識だった、私の選択が間違いでなかったことに感謝するばかりです。

### エイレンボス先生の思い出

東海林 修 (2期)

「田浦時代」の記憶に残る先生の一人にエイレンボス先生がいる。(1886年5月9日～1978年9月6日。享年92歳)。ベルギーのご出身で、生涯のほとんどを日本で過され、

の道に進まれた。1956年米国に留学、修士号を取得され1959年神父になり、神戸の六甲学院で31年間物理を教えられた。栄光時代の僅か2年間、先生方のアパートに住まわれたが、ある日その窓に干し大根が数本下がっているのを見た生徒から「干し大根」という渾名をつけられて以来「干し大根」と呼ばれて先生もその渾名にまんざらでなかったようだ。1期2期合わせて180名の全校生徒はお互いに仲良く遊んだものであった。添付写真は吉川先生の音頭で応援する一幕。お気づきのように戦後間もないころで制服ではなく、また校章は最初は「中」の字をデザイン化したもので、その後「雲の上に輝く星(光)を求めた」現在の校章になったがその原案は吉川先生の考案と聞いている。

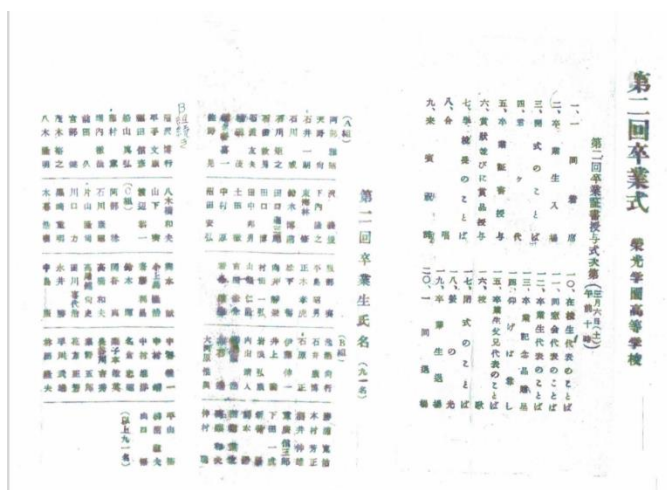
先生の祖父が初代運輸大臣と聞いているが、東京紀尾井町で1922年(大正11年)名門の家に生まれ、一高・東大に進まれ生涯を栄光・六甲で若者の教育に専心されて2011年(平成23年)4月88歳で逝去。僅か2年の栄光での教師生活であったが発足間もない栄光に残され功績は大きい。先生は大学受験生を念頭に2002年『物理が良くわかる』(六甲出版販売、1500円+税)を執筆され、私も購入してみたが、私には全く理解できなかつた。

## 2期生の卒業式

### 2期有志

2期生の卒業式は1954年(昭和29年)3月6日に行われ、91名が卒業した。

2021年の同窓会会員は11724名だが、当時の1954年の同窓会会員は前年卒業の1期の僅か55名だった。91名の2期生は3クラスで1クラスは僅か30名の少人数であった。現在は毎年180名前後が入学し、4クラスなので1クラス約45名で、それと比較するとかなり少なく1期生を含めて相互の交流は親睦さを深めた。



2期卒業式次第(昭和29年3月)

当時の卒業式次第は添付の通りだが、卒業式定番の「揚げば尊し」と「蛍の光」は現在は殆ど歌われていないという。時代の流れを感じる。

2期生は卒業して既に68年、現在85歳～86歳になるが、91名のうち既に過半数を越す49名が旅立たれた。寂しい限りである。

## 夏祭り

### 八木隆明 (2期)

校庭で夏祭りがあった。舞台上色々あったがこの舞台を覚えているのは、舞台上先生方に一列に腰かけて並んでもらい、大きなキャンバスを前掛けにして持ってもらって床屋をやったことだ。

髭剃りはバケツと掃除のほうきで順番に顔を右から、次に左から剃った。頭を洗うのは雨天体操場の2階の窓からバケツでかけて洗った。見ていたみんなは驚いたけれども、先生はやられて喜んでいたり、生徒も腹を抱えて笑った。

普段の勉強は厳しかったし、登下校時には天狗さんがジープで校門から田浦駅までの生徒の通学態度監視があり、構内では来校者へ挨拶、不意の朝の服装・爪・ハンカチの検査があり、遅刻すれば訓育主任(天狗さん)の所へ行って黄色い紙(教室への入室許可証)が必要だったし、赤座布団の点数を取ると落第は当たり前と言われた程厳しかった。

入試試験の前に栄光はスパルタ教育といわれたし、事実厳しかったがこんな一面もあったが、夏祭りも対照的に思い出す。

## 体操の熊野先生

### 八木隆明 (2期)

2期生の1年の時の体操の先生はシュトルテ先生で、校舎と日本語学校の間が校庭で徒手体操や走りをしたが、時折に舗装していない校庭で校庭の石拾いも体操の時間にやった。

2年生からは体操の熊野先生が専門の先生が来られた。九州の熱血漢と言われている一寸怖いかナという噂だった。事実、授業中に私語が見つかったら、田浦の校門まで先生を先頭に全生徒が走らされた。軍隊経験らしさも感じてピリッとさせるものがあつた。

先生は、インターハイで体操の3位を取った体操の実力の持ち主で、早速に体操部をつくり部長を“オヤジ”と呼べと言った。厳しく、やさしい“オヤジ”であつた。

## 体操部

### 八木隆明（2期）

体操部は小型マット1枚で中学の校庭に持ち出して前転や開脚などやった。高校からは体育館があり、米海軍からもらった大型マットを使えるようになったが、その下はコンクリートの床だった。高校の初めの頃の器具はマットしかなく、マットワークが主体だった。

体育館の鉄棒は使えないパイプ製だったが、私たちが卒業した時には鞍馬が入っていたし、リングと平行棒があったが、平行棒は片方が曲がってしまい非平行棒になっていた。鉄棒はしなる鉄棒がはいり、体育館裏の屋外にセットしてオヤジが大回転を見せてくれた。初めて大技を目にしたので、これは忘れられない。リングや平行棒の倒立も、鉄棒の外回転もできないまま卒業したので、卒業アルバムには平行棒の倒立は前振りしか撮れなかった。

体操部はマットワークで始まった5年だった。体操の技をテレビで見ることのない時代だったし、器具を使った演技は自分では出来なかったが、体を動かすことが楽しいことを覚え、運動が好きな思いが残った。

《追記》公私にわたる体操部の親睦会は長年参加した。先生が80歳近くまでOBたちと一緒にスキーを楽しみ、葬儀に展示された軍服は思い出に強く残り、やさしい熊野先生の体操部の締めくくりになった。

## 田浦で学んだ頃の思い出

### 木村芳正（2期）

人生の中で感謝することは数多くありますが、最高に感謝すべきは栄光で楽しく過した中高6年間に受けた筋の通った考え方です。その教育のために10ヶ国から来られた15人の神父様と神学生の先生方が徹底的に無私のMen for Others with Othersの精神で、賛同する日本人の教職員の方々と共に我々2期生を育てて下さいました。「栄光精神と呼ばれた正しい生活態度が身に付けば成績は自然に良くなる」と、フォス校長先生は常に言っておられ、栄光が東大入学率だけで評価されるのを嫌っておられました。

日本管区長を勤められたアルペ神父とニコラス神父は後にローマ本部でイエズス会総長になられ、栄光でフォス校長の下で教えられて上智大学の名学長も勤められたピタウ大司教は聖ヨハネ・パウロII世教皇の直接の指名で世界のカトリック校の統括をされたこと等から、イエズス会が多くの人材を日本に送って下さっただけでなく、中でも特に優秀な

人材(財)を送って下さったことも感謝すべきことと思います。

世界の為に何をすべきかよりも、目の前の選挙に勝つことしか考えない最近の政治家、利己的な主張で争う世界の多くの指導者等、栄光精神で積極的に立ち向わなければならない時に栄光の教育が望月校長の下で力強く引き継がれていることは非常に有難いと思います。

## フォーブス先生の部屋

### 八木隆明（2期）

雨天体操場の2階にフォーブス先生の部屋があって放課後には先生の部屋によく遊びに行った。いたずら者のアンテン君が靴でノックしたら、先生は“アンテンがきました”と分かかっていて笑っていた。色んな話をして楽しかったが、アメリカからの切手も見せてくれて、大統領切手や星条旗切手、ペルーの訪日切手などをもらった。運動場の反対側にあった日本語学校のブラザー方からも南米ほか各国の切手も貰って今も大切に切手帳に仕舞ってある。その切手帳を広げるとフォーブス先生やブラザーの居た日々を思い出す。

## 教室から見た水上飛行機

### 八木隆明（2期）

教室の窓から見ていたら大きな水上飛行機をぶら下げて運んでいるクレーン船が長浦湾の奥の方に向かっていった。珍しかったので良く覚えているが、それは驚いたことに校庭の波止場に置いて行くものだった。米横須賀海軍からの水上飛行機のスクラップだった。飛行機の中で遊ぶなんて初めてだし、それからは下校の時には放課後に運転席に入って遊んだ。割った窓ガラスは擦ると良い匂いがした。物理のウルフ先生は運転席で計器盤を熱心に分解して調べていた。

## 當眞先生とすき焼きパーティー

### 東海林 修（2期）

「田浦時代」の先生に「當眞嗣康」という先生がおられた。とても個性的な先生で記憶に残る先生のお一人でした。沖縄出身で早稲田大学で東洋哲学を学ばれて色々な人生体験を積まれた41歳の時に創立間もない栄光に教師として招



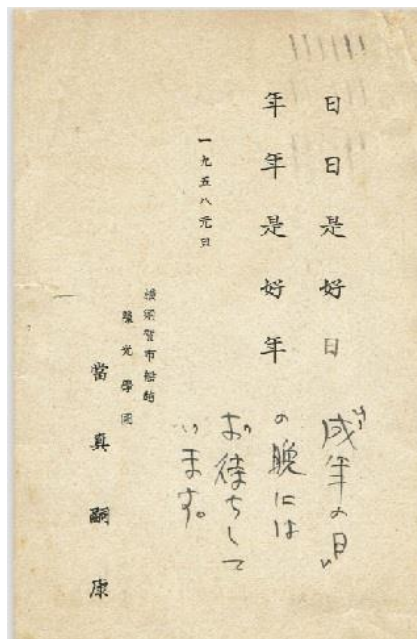
かれて2期生を主に歴史と漢文を担当されていた。生涯独身を貫かれて、学園が1964年に大船に移転する前、1960年7月22日に53歳で亡くなられた。

大柄な体格で板書も白墨が折れるくらいの力を入れて書かれる気迫のある授業は今でも記憶に残っている。

創立間もないころの何人かの先生方は校門から入って10分位歩いたところにあった10部屋位のアパートに住まわれて當眞先生もそのお一人だった。先生は生徒とよく交流され特に2期生の有志が正月に先生の部屋で肉、野菜、米などを持ち寄ってすき焼きパーティーで語り合ったことは青春時代の良き思い出である。後に成人の日の祝日(1949年制定され1月15日が祝日となった)にすき焼きパーティーを開いたことが卒業後も続き懐かしい思い出である。(添付年賀状参照)。

それともうひとつ忘れられないことのひとつに、千葉県の大船に遠足に行った時の帰りの事、金谷→久里浜の船に乗って出航を待っていたとき、時間が来ても一向にシ出航しない。いやに乗船客が多いことに気づいた當眞先生が船長

に定員を確認したところかなりの定員オーバーの乗客が判明。當眞先生の強い抗議で後から乗船した客を定員まで下船させたことがわかった。なかなかできることではない。生徒の安全を第一優先に気遣う當眞先生の気骨ある一面であった。尚當眞先生の墓は横須賀衣笠の曹源寺境内のカトリック墓地にある。



當眞先生からのお葉書

## 懐かしい田浦時代

中村 厚 (2期)

多感な成長期に多くのことを学び、眼を開く機会を与えて頂いた先生への感謝の思い出である。

世界史の當眞先生の授業では、「年号のテスト」が行われることが常だった。小さな紙片の答案用紙は今でも懐かしい。「この出来事は、歴史上極めて意義がある」と繰り返されていたので、何かと機会があれば借用させて頂いた。鎌倉美

術館での「唐三彩」の写生を通し「歴史と文化」との関係も自ずと学んだ。歴史への興味を持たせて頂いた恩師である。

音楽の酒井先生の思い出は、嬉しさと恥ずかしさが混じっている。クラスで二部合唱をする時のこと。高音に手を挙げる人が多く、何となく低音グループとなった。耳を澄ませていた酒井先生が私に近づき、「君は外れる」と席に戻された。クラス全員が見ている中、「穴があったら入りたい」というのは、この時の気持ちである。低音というのは高音を低く歌えばいいのだろうと、思い込んでいたのだからムリもない。その後、何かのキッカケで、友人数人とコーラスをした時、先生から「素晴らしい」と絶賛された。嬉しかった。

歴史か音楽の先生になりたいと夢見たのは、中学生の頃だろうか。

体育担当の室北先生はバレー部初代部長で熱血漢、練習時には一緒に汗を流した。スポーツとは全く無縁であった第二代部長の金子先生は真面目な性格、練習に試合に必ず顔を出された。私たちの相談事にも快く応じて頂いた。日本史の授業では仏像の写真を見せながら、「古拙的笑い」という興味深い表現をされながらの説明が印象に残る。歴史が好きになってきたことも手伝って、卒業後も何かとご縁があった。主催された「歴史散歩」には何度かお誘いをうけたがとうとう参加出来ず、今でも申し訳ない思いで一杯である。遠足で披露されるフォス校長、ヘルベック先生、シュトルテ先生の「海賊の歌」は迫力充分で皆が盛り上がった。その歌声はいまでもどこからか聞こえてくるような気がする。三人の先生からは時折り呼ばれて、「ケア(国際ケア機構)物資」「ララ(アジア救済連盟)物資」を優しく声を掛けられながら頂いた。戦後復興期の一コマである。

競歩会、体育祭、「手のひら野球」などなど思い出は尽きない。

## 「ヤッター！市民大会準優勝」 ～創成期の排球部～

藤村 薫 (2期)

バレーボールが授業に取り入れられるようになったのは、昭和24～5年頃だろうか。

町田、河内さんら一期生が中心となってクラブ活動をしていたが、正式に「排球部」として発足したのは昭和27年の春ごろ、二期生が中心だった。

桂田、鈴木(博昭)、中村、長谷川に私の5人が顔を揃えた。

当時はコンクリートのコート、怪我の心配をし、夏などは照り返しもあって大変な思いをしたが、全員ボールを打ち、拾いながら元気一杯に練習に励んだ。桂田の兄上が横須賀

市役所勤務だった関係で、兄上をはじめ市役所排球部の方々がコーチ役を務めてくれた。特訓は凄まじかった。

9月の高校大会では幸先よく一勝を挙げた後、市民大会に臨んだ。ご縁のあった市役所の配慮があったのか、籤運よく初戦に勝っただけで決勝戦に進んだ。

相手は横須賀高校。藤沢高校が全国優勝、横須賀高校は、藤沢に負けただけの全国的強豪、勝敗は全く問題にならない。しかし、判官鼻貞の観衆のほとんどが初出場の我が校の応援、サイドラインに沿ってズラリと並び、まるで人垣のなかからサーブをするような感じであった。僅かな得点をあげると室北部長先生が、躍り上がって猛烈に拍手をしていた姿が印象的であった。昭和27年11月3日のことである。

全国2位の横須賀高に次ぐ成績だから全国3位だと屁理屈をいい、フォス校長に褒められた。後日知ったことであるが、スポーツで名を挙げると、県か市から報奨金が出たらしい。

初期の排球部には予算がなく古いボールが僅かにあるだけである。第2代部長の金子先生と相談し、体育祭そっこのけでアイスクリーム、ソーダ水を売りまくって資金稼ぎをした。

練習の後、雑草をとり、小石を拾ったりして土のコートで漸くプレーすることが出来た時の感激は忘れられない。

熱い思いが、今も胸のなかを通り過ぎている。

## 同窓会執行部からのお知らせ

会費納入方法の変更（コンビニ払い）について

財務部長 近藤亮介（45期）

会員の皆さま、いつも同窓会活動へご協力いただき誠にありがとうございます。ご存知の通り、会費納入については、4年に1度10,000円をお振込みいただく方法と口座振替として毎年2,500円を引き落としさせていただく方法がございましたが、本年度よりお振込みの方法を郵便振替からコンビニ払いへ変更いたしました。これは、経費や事務手続等を勘案したうえで、会員の皆さまの納入の利便性を向上させるための変更でございます。従前の郵便局の窓口やATMでのお振込みと比較しますと、コンビニで気軽に短時間で納入していただけますのでぜひご活用ください。なお、納入忘れの防止と事務局の負担軽減のため口座振替による納入を積極的にお願ひしており、口座振替の手続を行っていた場合は、過去の未納分の請求を行わないというキャンペーンも継続しております。そちらも併せてご検討くださいませ。

コロナ禍においても、ZOOMを活用したOBフォーラムの

開催、動画の配信を含むホームページのさらなる充実、ALUMNIのカラー化等を進め、“人を繋ぐ、人が繋がる同窓会”というスローガンのもとで同窓会活動を積極的に行って参ります。皆さまからの会費は、それら同窓生を繋ぐ活動を行うほぼ唯一の財源です。会費が未納の会員の皆さまにおかれましては、ぜひご納入いただけますようお願いいたします。

## 2021年度OBゼミ

事業部

2021年度OBゼミは31期と41期が担当しています。2学期はコロナ対策のオンライン授業となるため、OBゼミもZoomを用いたリモート講義となるそうです。以下、実施分と2学期以降のタイトル未定の講義も含めて日程と講師をご紹介します。

4月28日 "ウェブメディア編集者の仕事と発想"

鶴岡 弘之(31期) JBpress編集長

5月12日 "教師になりたいと思っていた私が神経内科医を目指し開業医になるまで"

宮崎 一秀(31期) 高田医院院長

5月19日 "エンジニアが起業して上場会社を創る"

漆原 茂(31期) ウルシステムズ代表取締役社長

6月2日 "ヒグマ・エゾシカ・人をつなぐ ～野生動物管理という仕事～"

早稲田 宏一(41期) NPO法人EnVision 研究員

6月9日 "コンサルタントという仕事"

中島 済(31期) 野村総合研究所 コンサルティング事業本部 未来創発センター 戦略企画室長

6月16日 "アフターコロナの日本エンタメ産業"

関口 靖彦(41期) 株式会社KADOKAWA ダ・ヴィンチブランド部 部長 兼 雑誌「ダ・ヴィンチ」編集長

6月23日 "科学研究が産み出す大きなイノベーション ～理系研究者の夢～"

三沢 和彦(31期) 東京農工大学 工学府長

6月30日 "新型コロナとヒトゲノム ～ゲノムの多様性から何がわかるのか～"

高地 雄太(41期) 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 ゲノム機能多様性分野 教授

9月8日 "弁護士の仕事"

多久島逸平(41期) Kimura Takushima & Yamaguchi パートナー

9月22日 "まちづくりを仕事にする ～建設・不動産・都市

計画の分野～”

- 横山 裕 (41期) 独立行政法人都市再生機構  
10月6日 タイトル未定  
川元 晋介(31期) みずほ証券 執行役員  
10月20日 タイトル未定  
橋本 健太(41期) クックパッド  
10月27日 タイトル未定  
紀谷 昌彦(31期) 外交官 シドニー総領事  
11月10日 タイトル未定  
鈴木尚信(41期) Mitsubishi Motors Philippines Corp  
11月17日 タイトル未定  
高口 博英(31期) 日本銀行理事大阪支店長嘱託  
11月24日 タイトル未定  
谷 岳郎(41期) 三菱商事  
12月1日 “いまここに無いものの代わり? 美術のアルケー  
を考える”  
谷古宇 尚(31期) 北海道大学教授 イタリア美術史学者  
1月12日 講師未定  
1月19日 タイトル未定  
梅田 正明(31期) 奈良先端科学技術大学院大学教授  
1月26日 タイトル未定  
平末健太郎(41期) 旭化成  
2月9日 タイトル未定  
長井 昌也(31期) 本田技研モータースポーツ部長  
2月16日 タイトル未定  
今村昌二(41期) ソニー  
3月2日 講師未定

## 母校の様子

### 「学園通信」より

八木英樹 (9期)

#### 1. 2020年度 69期卒業式 校長のことば(抜粋)

望月 伸一郎 校長先生

69期のみなさん、卒業おめでとうございます。

今日、ここに卒業式を行うことができたこと、みなさんと同じく私も本当にうれしいです。

新型コロナウイルスの影響で、一年前のちょうど今ごろから、授業をはじめ様々な行事が中止となり、特に年が明けてから再び緊急事態宣言が出たころは、もしかすると卒業式も中止にせざるを得なくなるかもと、心配ではありましたが、とにかく今日こうして69期の元気で立派な姿に会え、卒業証書を授与できて本当によかったです。

終わりよければすべて良しとか、有終の美とかいう言葉がありますが、栄光学園にとどまらず今年の春、卒業していく全国の高校3年生にとって、この最後の一年は、決してよいものではなかったかもしれません。

部活動を頑張ってきた人は、最後の発表の場、あるいは最後の試合の場がなくなってしまいました。中学高校の6年間の総仕上げとして位置づけていたであろう、その最後の機会が消えてしまったと思います。そうした悪条件は、課外活動にとどまらず学習においても同じだったのではないのでしょうか。特に高3になるまで、あまりコツコツとした勉強をして来なかった人達にとっては、いきなり休校になったり外出ができなかったりして、ますます不安が深まり、勉強が手につかなかったかもしれません。正直、私もその点では不安でした。それは、今日ここにいらしていただいている保護者の方々も同じだったと思います。

しかし、そんなときでも、きみたち69期は、栄光に入学してから一度も登校できていない新入生74期のために、励ましの動画を作って配信してくれました。6月になってようやく登校できた中一の生徒たちに聞いてみると、あの動画にとっても励まされたとか、栄光学園に入学して良かったと言っていました。制作や配信にかかわってくれた人達にあらためて私からも御礼をいいたいです。

そして、ほとんどの学校行事が中止となり、ふさぎ込みがちになるこの一年のなかで、69期は、2学期の後半、大学受験の試験日がもうあと数カ月後に迫っているその時期に、学年みんなが参加するスポーツイベント「スポ大オープン・体育祭実戦」を、企画し実施しました。高3の終わり近くのその時期に、たとえ一日だけであったとしても、スポーツイベントを企画し、学年のみんなが一生懸命に丸一日参加するなんて、よその学校だったら「よい子の下級生は絶対にまねをしないでください」といわれることでしょう。しかし、それを全力でなし遂げたあと、翌日から一転、また一生懸命に勉強に集中している君たちの姿を見て、ああ69期は本当に栄光学園の生徒だなあと思うとともに、みんなで力を合わせようとする君たちの心意気と実行力に、とても感動しました。

#### 卒業生のことば(抜粋)

69期 T.W 君

本日は私たち69期の卒業に際し、このような素晴らしい式を開催して頂き、誠にありがとうございます。69期卒業生を代表して、ご来賓ならびに教職員の皆様、保護者の方々に御礼申し上げます。そしてMくん、心のこもった送辞をありがとう。

私たちは、新型コロナウイルスがもたらした世の中の大き

な動乱の中、卒業する運びとなりました。昨年の2月末から5月にかけて休校となってしまう、再び仲間全員と顔を合わせることができたのは6月末になってからのことでした。その後の学園生活も大きな変更を余儀なくされ、特に、イベントの多くが中止となってしまいました。5年間続けてきた、全学年揃っての中間体操も、今年度はとうとう一度も行うことが出来ませんでした。僕自身も、68期の先輩方の卒業にあたって送辞を述べるという任に当たるはずでしたが、それが叶うこともありませんでした。



HR企画の体育祭

69期の成長のまさに集大成であったのは、10月に生徒主導で行ったHR企画だったと思います。

きっかけはある1人の提案でした。当時、栄光祭や体育祭、歩く大会など、最後と思っていたイベントが次々と中止になり、またコロナ禍で行動の制約が厳しくなったことで、2月にはあった活気が失われているように感じられました。そんな中、69期で最後に何かをやりたい、という提案があったのです。厳しい現状を打ち破ろうとしている仲間の情熱に惹かれ、僕を含め5人が運営のメンバーに加わりました。

初めは午後2時間ほどで終わる企画を想定していたそうです。しかし、仲間が増え、やりたいことも増え、どんどん大規模化し、気付いたら丸1日かけてクラス間で勝敗を競うという、体育祭に負けず劣らずの一大イベントになっていました。

実施を発表すると、休み時間を使って、本番で実施される競技の練習に励む者が多くいました。プラバット野球の競技人口はいつも以上に増加しました。普段ならばやらないような、アルティメットやタグフットボールといった競技に打ち込む生徒も数多く見受けられました。教室からフィールドを見渡すと、3分の2以上を高3が占有していることもありました。後輩からすれば迷惑な話だと思いますが、69期全員の盛り上げがあったからこそ、学年全体で良い雰囲気が出来ていました。

迎えた当日。運動慣れしていないせいか、怪我人も出たり、スケジュール通りに行かなかったこともありましたが、活気に満ち溢れた素晴らしい時間になったと思います。競技の性質上、どうしても勝敗はついてしまいますが、それ以上に、あの活気は69期全員で得た「勝利」であったと思います。

同じ場所で同じ時間を過ごしたこれまでとは異なり、栄光を築立つ私たちは、それぞれの夢に向かって、別々の道を歩むこととなります。

ですが、激動の時代に生きながら、多様な価値を受容し、創造していくことを知った69期は、力強く社会の大海原へと羽ばたくことができると思います。どこかでまた会えると信じて、遠く、たとえ海外にいたとしても、どこかで繋がっていると信じて、これからも自分たちが信じる道を歩み続けたいと思います。

最後になりましたが、私たちがこのように充実した日々を過ごすことができたのは、温かく見守って下さった教職員の皆様、保護者の皆様、栄光学園に関わって下さっている全ての皆様のおかげです。

私たちを支えて下さった皆様に改めて感謝申し上げます、卒業の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

## 2. 今年度の進学状況

◆ ◆ ◆ 進路進学委員会より ◆ ◆ ◆

[1]2021年度入試を振り返って

2021年度入試は、大学入試センター試験に代わる大学入学共通テスト実施の初年度に当たりましたが、コロナ禍による一斉休校と、それに伴うさまざまな予定変更を余儀なくされ、生徒たちだけでなく教員にとっても手探りの非常に難しいものとなりました。そのような厳しい状況の中で、69期生たちは、オンラインを含む授業や自学に真摯に取り組むことはもちろん、教員への質問や個人面談、進路室・自習室にある書籍の活用などを積極的に行い、互いに励ましあいながら非常によく頑張りました。進路進学委員会としても、この貴重な経験を、次年度以降の指導に生かしていきたいと考えています。

## 3. 75期 入学式

学校長のことば(抜粋)

望月 伸一郎 校長先生

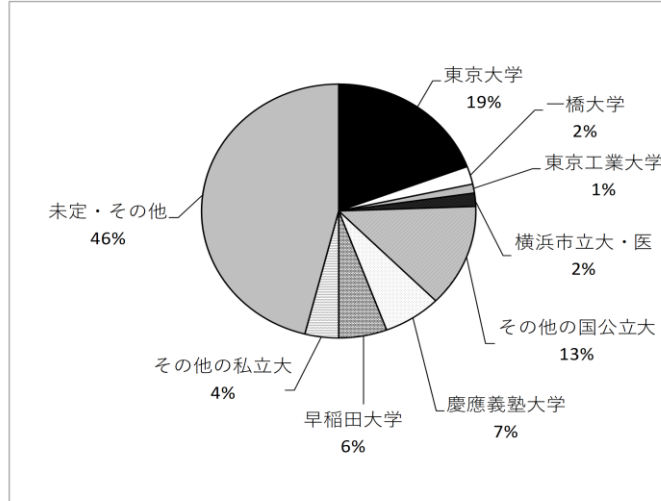
75期新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

今日の入学式を、みなさんだけでなく栄光学園のすべての教職員が待っていました。

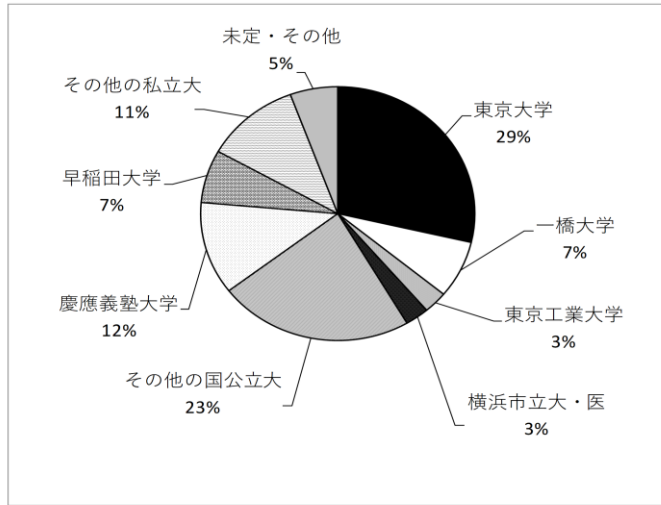
新入生のみなさんは、人生の中でとても大切な選択をして、今ここにいます。日本にはたくさんの私立中学校がありますが、そのなかでみなさんは栄光学園を選んでくれました。そして選んだのは、みなさんだけではありません。私たちも2月に行われた入学試験でみなさんを選んだのです。つまり、私たちはお互いに選びあって、お互いに望みあって、今日ここに一緒に入学式を迎えているわけです。それぞれが選りあったことで、私たちがここに出会うことができたということは、まさに相思相愛ともいえるべき出来事です。ですから、これからの6年間、みなさんにとって素晴らしいことが始まるのだ



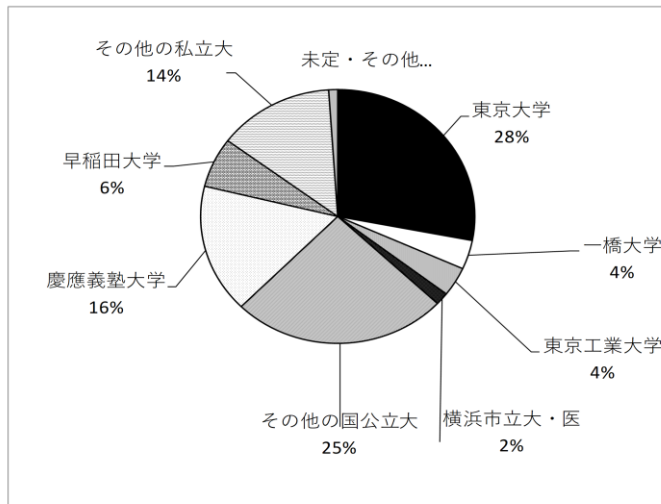
69期進学先（現役）	
東京大学	34
一橋大学	4
東京工業大学	2
横浜市立大・医	3
その他の国公立大	23
慶應義塾大学	12
早稲田大学	10
その他の私立大	7
未定・その他	81
合計	176



68期進学先	
東京大学	51
一橋大学	13
東京工業大学	5
横浜市立大・医	5
その他の国公立大	41
慶應義塾大学	21
早稲田大学	12
その他の私立大	20
未定・その他	10
合計	178



67期進学先	
東京大学	53
一橋大学	7
東京工業大学	7
横浜市立大・医	3
その他の国公立大	48
慶應義塾大学	31
早稲田大学	12
その他の私立大	26
未定・その他	2
合計	189



[3]年度別大学別進学者数

それぞれにとって最もよい時期に、最もよい形で、その可能性や才能・能力が、これから花開いていくのです。

## 新入生代表の言葉(抜粋)

75期 H.N 君

暖かな春のおとずれがやってきました。

僕たちは栄光学園第七十五期生として、無事に入学式を迎えることができましたことを大変うれしく思います。このような立派な入学式を開いてくださり、誠にありがとうございます。

僕たちは真新しい制服に身を包み、心はずませながら栄光坂をのぼって来ました。これからすごす六年間の学園生活への期待で胸がいっぱいです。

昨年度はコロナウィルス感染症の流行により、生活が一変してしまいました。小学校が一時期休校になり、家で学習していた時期もありました。塾も対面ではなくなり、リモート授業になったりとコロナにふりまわされた受験生活でしたが、そんな大変な受験生活をのりこえ、栄光学園に合格することができ、本当に良かったと思います。

僕が栄光学園を志望した理由は、二つあります。

一つ目は、栄光学園の環境のすばらしさです。兄が栄光学園に通っていたので、僕は何度も行事に足をはこびました。以前、栄光祭で生物部の展示を見たときのことです。展示されている多種多様な生物や植物が裏山でとれることを知り、自然の豊かさにおどろいた

ことがありました。兄から聞いた話によると、電線の上をリスが走っていたり、「ハチが出たので気をつけましょう」という校内放送がかかったりしたこともあるそうです。また、緑が多く広いフィールドで元気良く運動できる場所や、富士山と広い空のある美しい景色。さらに、のびのびとすごせ、木の温かみを感じることでできる新校舎などに魅力を感じました。来るたびにこのような環境で過ごしたいという思いが強くなっていきました。これからこの新校舎で七十五期生のみな

んといろいろなことを学べると思うとワクワクします。

二つ目は、様々な行事で感じた栄光生のすばらしさです。栄光祭では、フィールドで行われていた体力測定や中庭でのダブルダッチなどの体を動かすイベント、教室での脱出ゲームなどの頭を使うイベント、縁日やマジックショーなどたくさんさんのジャンルがありました。どこにいても来場者を楽しみながら、自分たちも楽しんでいる栄光生の姿が輝いて見えました。その中でも僕がダブルダッチに挑戦したときのことです。タイミングが分からず、なかなか入れなかったときに、縄をまわすスピードをおそくし、僕に合わせてくれました。

そして、「はい、はい、はい。」とうまく入れるように声をかけてくれました。そのおかげでタイミング良く入ることができ、うまくとぶことができました。縄を回していた栄光生も、「うまいまい。」とほめてくれ、うれしさが倍増しました。そんな優しい栄光生にあこがれました。僕も、そんな栄光生になりたいと思いました。

まだまだ未熟な僕たちですが、互いに切磋琢磨し合いながら成長していきます。時には困難にぶつかったり、悩み立ち止まったりすることもあるかと思いますが、どうか先生方、先輩方、ご指導くださいますよう、よろしく願いいたします。

#### 4. 第74回栄光祭を振り返って(抜粋)

実行委員長 T.N 君

コロナ禍真っ只中の12月に僕らの栄光祭に向けた長い長い旅路は71期による実行委員幹部選挙とともに始まりました。



コロナ禍の栄光祭

今年の栄光祭準備は本当に先の見えない中でのスタートでした。いつ中止になるかわからない、いつ準備ができなくなるかわからない、そんな中で僕たちは2つの意味をこの第74回栄光祭に込めて準備を進めていこうと決めました。

一つ目はこのコロナ禍の中で、みんなの希望の光になるような機会を作ることでした。今年のスローガンELPISに込められた意味でもあります。2020年度は栄光祭、体育祭、

歩く大会と立て続けに学校行事が中止となり、みんなが希望を持てるような場、みんなが活躍する場がありませんでした。コロナ禍でも栄光祭という形でそのような場をなんとかも作りたいという気持ちがありました。そのために乗り越えなければならない壁がありました。「コロナ感染対策」と「様々なことが制限される中での楽しみ方」です。

「コロナ対策」の観点では、衛生部門を中心に全部門一丸となってどのように安全な栄光祭を作ることができるかを考えました。栄光祭に実際に足を運んでいただいた方はわかると思いますが、入り口での健康チェック、各場所での手指消毒等、来場者の皆さんにも様々な協力をしていただきました。栄光生、実行委員も換気、用具の消毒、各箇所での衛生注意喚起などの最大限の感染対策を行いました。今年度最も大きな感染対策は午前、午後の2部制にしたことだと思います。

「様々なことが制限される中での楽しみ方」の観点ではオンライン栄光祭がとても大きな意味を持ちました。来場者と来場時間の制限、食品催し物の中止など、来場者の皆さんに心ゆくまで楽しんでもらうことができるのか、と思い、今回の栄光祭ではコンテンツを充実させるため、オンライン部門が発足しました。ライブ配信や全催し物のHP、オンライン購買など、正直栄光祭準備が始まるタイミングでは想像もしていなかったぐらいオンラインが充実して、オンライン部門の人たちには感謝の気持ちでいっぱいです。コロナ禍での対応という見方もできるかもしれませんが、それに留まらず、栄光祭をもっと盛り上げる意味でオンラインという形のスタートに立ち会うことができたことを嬉しく思います。

二つ目は「つなぐ」栄光祭ということでした。これには2つの意味があると思います。一つ目はコロナ禍の向こう側に生まれる新しい栄光祭の礎を作るということ、二つ目は一年空いてしまった栄光祭の伝統、ノウハウを後輩に伝えるということです。この言葉は実行委員幹部選挙の声明文でS君が使っていた言葉でした。この言葉を見た時、なんていい言葉で大切なテーマなのだろう、と思ったことを今でも覚えています。僕自身この「つなぐ栄光祭」が今年の栄光祭の持つ大きな役割だと思いつつ準備を進めてきました。新しい栄光祭の礎を作るという意味では、やはりコロナ感染対策が最も大きいと思います。ステージも新しい形での開催になりました。ステージ前に並べた観客席、座席カードでの入場管理、一昨年度からは想像もつかなかった形です。一年目ということもあり、うまくいかなかったところもちろんありますが、チャレンジして反省を得ること、そしてその反省点も含めて後輩に引き継いでいくことができれば、「礎を作る」という僕たちの使命は果たせたのではないかと思います。伝統やノウハウを伝えるということ、全部門でしっかりこの役割を果たすことができているように感じます。装飾の作り方、パンフレットの作り方、来場者制限がかかり、作成意欲が落ちてもおかしく

ないような中でも、装飾部門、広報部門は素晴らしいものを作り、後輩にそのノウハウを伝えてくれました。それだけではありません、装飾部門は入り口階段上の装飾、広報部門はパンフレットの1,2ページ目の全面イラストなど、新しいことにも積極的に取り組みました。「より良い栄光祭を作るという気持ちを常に持つ」という大事な姿勢を僕たちの背中で後輩に見せられたことがノウハウを引き継ぐ以上に大切な「つなぐ」栄光祭の意味だったのではないかと思います。

迎えた当日、栄光生の生き生きとした様子を目の当たりにしました。来てくださった保護者の方にも「とてもいい栄光祭だったよ」「来て良かったです」と言われました。僕らが打ち立てた2つの意味がまさに目に見える形で成功として現れていたように感じます、今まで準備してきたことが報われた、そんな気持ちでした。栄光祭が皆さんの希望になったように、皆さんの声や姿勢が僕の希望になりました。そして、この栄光祭をあのような素晴らしい雰囲気にしたのは僕たち実行委員だけでなく、全ての栄光生だと改めて思いました。今度は僕から全ての栄光生に「素晴らしい栄光祭だった」「作ってきて良かった」と言いたいです。

## OB便り

### マオリの友

品川秀夫（4期）

1999年暮、NZ人の患者に熱心な勧めを受けはじめてNZに旅立った。オークランド空港のバスドライバーは原住民マオリに逢うという私の真剣な趣意を快く呑み込んでくれてワイタンギ条約記念館(原住民・英国間で結ばれた条約。難儀な紆余曲折があった)に案内してくれた。受付に来意を告げるとすぐ奥の間に通され柔和な笑顔の館長に迎えられた。氏の名はJohnny Edmonds。「私が純粹のマオリです」と、心中を察したかのごとく自己紹介されて、広い敷地内を条約の込み入った経緯の歴史について話しながら案内して回ってくれた。

続く北端へのバスの旅では原始の森、レインガ岬からのタスマン海と太平洋の邂逅による壮観な帯状の海流などに見惚れているうち自分の遠い過去が彷彿として来てとうとうここに故郷を見つけたときえ感じたほどだった。不幸な戦争による疎開生活のために故郷と呼べるものはなかったから。

またある日小さな観光船の船底で、日本の歌謡曲を歌ってくれたマオリの女性の声の響きに感銘して、尋ねたら発声法が西洋とは違うという一種不思議な答えが返ってきた。

その後Johnny氏と設立した基金に基づいて家族の相互滞在や演奏家、装飾品、食事、医療(マオリは精神医療

に薬を使わない)、我が国大学での講演、ツーリズムなどなどの華やかな交換の時期がしばらく続いた。またアイヌも参加した世界原住民大会はJohnny氏主宰でNZの北島で開催された。

しかし、一方 NZ国内では原住民蔑視の念は根強い。白人の判事は友人の判決に一方的であった。冤罪に彼は涙した。私は不可解な差別意識に憤懣やる方なかった。2000年5月2日夕、Johnnyの義兄に迎えられ、ウクレレ演奏やら粗末でも心づくしの馳走の後、別れのロビーで向かいに腰かけた彼から受けた移住の勧誘を断らざるを得なかった私は、あまりの辛さに身から血が滲み出る思いがした。こんな体験は今後ともないだろう。

最近Johnnyも長年の病から他界されたとの訃報を受け取った。

小稿をJohnnyの墓前に捧げます。



4期 品川秀夫さん

## 著した本について

池添博彦（8期）

『人間生活のパラダイム』(楡出版)は文化と生活、神話の世界、言葉、数などを記している。

希神話と日本神話を較べてみると共に末子相続であり、三神が海、天、冥界を別々に支配する、冥界に行った女神を連れ戻すのに失敗する、怪物を退治して助けた娘を妻にする、冥界の食物を口にしたら地上に戻れない、小麦や稲を与えられた子が地上に広める、など多くの類似点が認められる。

三種の神器はスキタイや高句麗神話にもある。神器は王権の象徴であり、祭司、戦士および食糧生産者の農民を表している。この三者を統率する者が王となる。

日本では、鏡は太陽神である天照を表し、天界を治め天皇の祖神とされる。剣は須佐之男が八俣大蛇(ヤマタノオロチ)から得た叢雲(ムラクモ)の剣である。勾玉は記の一書に「御頸珠(ミクビタマ)の名を御倉板拳之(ミクラタナノ)神と謂う」とあり、稻魂(イナダマ)として食物神を示している。

勾玉は半島由来のものであり、犬歯の形を模したとも考えられ、狩猟民族では狩りの獲物の標とされていた。

古代、国を統括する者は神の意思を知るために祭司の助けを借りた。食の生産者の農民、そして国を護る軍人の三者を治める者が王であった。

ルネッサンス期になると、商人が新たな力をもつ者として興ってきた。商人を加えた4つの階級は、遊具や占い具の



タロットに用いられ、各標として剣、杯、金貨、木の枝が用いられた。タロットは14世紀に伊で生まれた。4種の札は伊coppa(杯)、spada(剣)、oro(金貨)、bastone(棍棒:コンボウ)である。杯は神を祀る聖杯であり、棍棒は三叉の木の枝が描かれている。農民は木の枝で地に穴を開けて種を蒔いていた。

やがてタロットよりトランプが生まれた。4種の標は英ではspade(鋤)、diamond、heart、club(棒)である。金貨より価値のあるダイヤに、聖杯は心が変わった。

spadeの原義は「刃をもつもの」であり、トランプでは元の剣から変形している。古いトランプの図ではclubは三叉の棒に近い形が描かれている。

言葉は時と共に変化する。蘭語のmatroos(マトロース:船員)はマドロスに、梵語のvaidurya(バイドゥーリヤ)は吠瑠璃(ペイルリ)を経て瑠璃(ルリ)に、西語のmedas(メデアス)はメリアスとして借用された。d音とrやl音は調音上転化することがある。希語のδακρυον(ダクリュオン:涙)は羅語ではlacrima(ラクリマ:涙)となり、英語ではlachrymal(涙の)となった。

日本人はrとlの区別が難しいとされる。英語の魔力、魅力を示すglamorの古形はglammarであり、18世紀スコットランドでglammar「文字を書くこと」の語より生じた。文字を書くことは魅力的なのでglammar、glamor「魅力」が生じたのである。Grammar「文法」は希語のγραμμα(グランマ)に由来している。

lとrの転化の例としては羅、仏、伊で瓶、筒はflāscō、flasque、fiascoであるが、西、葡では共にfrascoである。危険を示す語は羅、仏、伊、葡ではpericulum、peril、periglio、perigoであるが、西ではpeligroである。

白いを示す語の男性形は羅、仏、伊、西でalbus、blanc、bianco、blancoであるが、葡ではbrancoである。平らなもの、皿は希、羅、仏、伊、西、独、英、レトロロマンス語でπλατος(プラトス)、plānus、plat、piatto、plato、Platte、plate、platであるが、葡ではpratoである。

人の手足の指は10本づつなので、一般に10進法が用いられている。二進法はコンピュータに用いられるが、他の進法は余り馴染みがない。

5進法では $4+3=12$ 、6進法では $5+4=13$ となる。乗法では5進法が $3\times 3=14$ 、6進法では $4\times 4=24$ となる。少し戸惑うが頭の体操に良いと思う。

11進法以上では新たな数字を考える必要がある。

10進法より12進法の方が約数が多いので便利である。昔は12個を一組にしたdazen(ダース:打)が使われ、卵や鉛筆は12個が一組であった。

123……90をアラビア数字と称しているが、回教徒の国で使う数字は異なり、123……90は「١٢٣٤٥٦٧٨٩٠」でお札の「〇・」は50を表している。1と9だけが我々の使う

数字と似ているだけである。

メートル法は仏で考案され、希のμετρον(メロン:測定)に因む語である。

メートル法の単位は基準が明確であり、10進法を用いるので、計算し易い特徴がある。

今は10の24乗(yotta:ヨッタ)から10のマイナス24乗(yocto:ヨクト)まで、量の大小を表す接頭語が考案されているので、極大から極小までの量を示すのに、不便は生じない。

長い間用いられていたメートル法の原器も、近年すべて各種の物理量に代わってしまった。因みに原器に用いられたイリジウムは希少元素であり、日本では殆ど存在していないが、私の住む北海道の十勝に、隕石由来のイリジウムを含む地層が存在している。

『左右・みぎひだり』(学燈社:共著)は右、左について論じている。

9割の人は右手優位なので、器具の多くは右手で使い易くなっている。自動改札、自販機をはじめ、ガスレンジ、ラジオ、カメラ、ミシン、パソコン、キーボード、オープン、缶切り、急須、グローブ、ミット、クラブ、琴、バイオリン、ティーカップの絵柄などが右手向きになっている。和食では飯は左、汁物は右に置かれ、左利きの人には食べ難いと思われる。

羅語dexterは「右手の」と「幸福の」意があり、sinisterは「左の」と「悪い、不吉な」の意を持つ。希語δεξιος(デキシオス)は「右、幸運」であり、λαιος(ライオス)は「左、価値の低い」の意を存する。英、仏、西、葡、伊、独語right、droit、derecha、direita、destra、Rechtは右と共に幸せの意があり、左を示す各語は不幸の意を持っている。

記の神話ではイザナキは天御柱(アマノミハシラ)を左より、イザナミは右より廻って国生みをした。又イザナキは禊(ミソギ)により左目より天照を、右目より月読を生じたが、天照は天界に在り、皇祖神とされている。

古代律令制では左大臣は右大臣の上位にあり、太政官の大・中・小の弁官も左の弁官が右の弁官より上位であった。

中国では時代により異なり、戦国時代は右が上位であったので左遷の語が生まれた。

前漢では左優位であり、味方する時には左祖(サタン)の語が用いられた。

左利きの語は金鉞の堀手が左手に鑿(ノミ)を持ったのが、呑み手に掛けて酒好きの人を表した。左前は死者の装束とされ、破産の意もある。中国では左前の服装を左衽(サジン)と称し、夷狄(イテキ)の習俗としていた。

雛人形は京雛では、男雛は段上よりみて左側にある。関東では右にあるが、これは14代家茂に降嫁した皇女和宮と関わりがあると思われる。

「左近の桜、右近の橘」の語は紫宸殿の東に桜、西に橘が

植えてあることによる。これは天皇から見ての右と左であり、臣下から見ると逆方向になる。

『食品学総論』『食品学名論』(三共出版:共著)内容は類書とほぼ同じである。

私は言語学も専門にしているので、氷、糖質の語源の解説をし、更に字については食前、食中、食後を示す即、郷および既の漢字が共に食の字を含んでおり、それに人の形を加えて、各々の意味を表す漢字が成立したことを示した。『各論』は各頁の上部に、160余りの代表的な食材の絵を載せている。いずれも実物や写真を見てスケッチしたもので、かなり時間をかけて描いたものである。

## ～ちょっとひとりごと～

栄光学園同窓会会長 山田宏幸 (30期)

最近、ゴルフ人気が復活しているようです。私も、下手の横好き程度にゴルフをしますが、流石に緊急事態宣言下では自粛しており、たまの家での素振りとネットでゴルフ中継を楽しむ程度です。しかし宣言前にコースに行ったときには、多くの若いプレイヤーが来ていて、結構賑やかでした。確かにゴルフは、広いコースでプレイし、ボールは思うようには飛ばず、あちこち行きますので、まあ密になる可能性があるのはカートと食堂くらいでしょうか。とはいえ、カートでは皆さんそれなりに意識して、各々外側を向いて話をするなどの飛沫対策を。また食堂もクリアパーテーションで仕切り、距離をとるなど、相当の感染対策をしており、室内のスポーツジムなどよりは、確かに感染リスクは低そうです。

今年は、男子では松山英樹選手のマスターズ優勝、女子では笹生優花選手の全米女子オープン優勝、稲見萌寧選手のオリンピック銀メダルなど、巣ごもりゴルフファンにはハラハラドキドキ、心躍る機会が何度もありました。ゴルフ人気に拍車がかかるかもしれません。若い力の活躍は、コロナで疲れた心を元気にしてくれます。

学園でも、高3(70期)の後輩がものすごいことを！なんと水泳背泳ぎで、高校総体予選を突破し、関東大会に進むという快挙です。皆さんご存知の通り、母校にはプールも水泳部ありません。本当に、すごいことだと思います。“好きこそものの上手なれ”ということでしょうか。機会があれば、いつか是非、話を聞いてみたいと思います。

ALL栄光ゴルフコンペも、残念ながら2年連続で開催出来ていません。コロナが収束し、ゴルフに限らず、様々なスポーツ、またイベントなどで、会員の皆さんとリアルでお会い出来る日を楽しみに。今は安全第一、“巣ごもり”活動重視で、この“コロナ災害”を乗り切ってまいりましょう。

## ● 訃報(2021年3月1日以降判明分)

### 卒業生

飯塚 宏一氏	(18期)	2020年 6月 7日
山下 勝博氏	(12期)	2020年 8月25日
木村 英雄氏	(13期)	2020年 9月21日
小林 宏氏	(10期)	2021年 2月11日
内田 晃氏	(1期)	2021年 3月 3日
町田 晶生氏	(10期)	2021年 3月 7日
小野 寺直則氏	(31期)	2021年 3月24日
浅田 芳浩氏	(27期)	2021年 3月26日
矢板 肇氏	(6期)	2021年 4月 9日
三吉 俊昭氏	(7期)	2021年 4月23日
中村 紀雄氏	(20期)	2021年 4月29日
平野 昌宏氏	(17期)	2021年 6月12日
金田 進氏	(20期)	2021年 7月17日
宮内 貴正氏	(6期)	2021年 8月 1日
石井 富士男氏	(6期)	2021年 8月 6日

謹んでご冥福をお祈りいたします。

● 次号(第97号):2022年4月発行予定。

### ● 投稿歓迎

同期会や支部のイベント報告、個人の体験記などの投稿を歓迎します。標準サイズは文章1,200文字程度+写真1枚。同窓会事務局宛てメールまたは封書でお送りください。

メールアドレス:admin@eikoalumni.org

住所:(本号第1頁にあります)。

### ● 未来EiKO募金

同窓会では栄光学園の設立した未来EiKO募金をサポートいたします。母校への募金を検討される方は栄光学園ホームページ「未来EiKO募金」ページをご覧ください。

<https://ekh.jp/donate/index.html>

### ● 編集後記

新型コロナウイルス感染による肺炎の発症が国内で問題になり始めたのが2020年の1月頃で、間もなく2年近くになります。この間、非常事態宣言の発出など在宅勤務の推進、飲食を伴う会合等の抑制など社会生活も大きく変わってしまいました。ワクチン接種の推進とともにこれらが鎮静化されることを祈っておりますが、こうした流れは同窓会活動にも大きな影響があり、各種イベントはリモート開催以外に手だてがありません。同期会や各支部の集まりなどの記事をアラムナイでご案内できないのは寂しい限りです。広報部では95号で紹介した「〇〇期この1冊」記事の延長線上で、各期の著作リストの最新情報をまとめる予定です。会合等の報告の代わりになるか、アラムナイで著作リストから同窓生の活躍を知ることができればと思っております。(高橋)